

古 座 川 町  
町 勢 資 料 年 鑑

令 和 5 年 版  
( 2 0 2 3 年 版 )

和 歌 山 県 古 座 川 町

## 古座川町 町勢資料年鑑目次

概 況	1
自然・土地利用・人口	
行 政	7
行政組織・広域行政・各種計画・事業・町有施設	
議 会	18
議会組織・選挙	
財 政	23
福 祉	26
教 育	31
教育・文化財	
産 業	39
農業・林業・商工業・観光	
消 防 ・ 防 災	49
水 道	51
道 路 ・ 交 通	52
道路・交通	
集 落 一 覧	56
町 勢 の 歩 み	60

# 概況

古座川町は、紀伊半島南端内陸部に位置し、県内の圏域区分では東牟婁圏域に含まれています。町域は294.23km<sup>2</sup>の面積を有し、隣接自治体は西に田辺市、白浜町、すさみ町、南は串本町、東是那智勝浦町、北は新宮市と6市町に及んでいます。

町面積の約96%が森林で、気候は一般に温暖多雨で樹木の育成に適しており、良質な古座川木材の産地として古くから知られています。古座川流域は、豊かな観光資源にも恵まれており、清流古座川を中心に近年レクリエーション地として注目されています。

本町は、明治元年紀州藩の統治下から新宮藩の統治下に入り、明治22年には町村制施行に合わせて、新たに高池村、明神村、小川村、三尾川村、七川村という5つの行政区画がつくられました。

戦後は、町村合併促進法に基づき、行政区画の再編がさらに進み、昭和31年3月31日、高池町、明神村、小川村、三尾川村、七川村が合併して古座川町が誕生しました。

町内交通は、国道371号を幹線とする道路網が中心であり、京阪神方面とは近畿自動車道紀勢線、国道42号、鉄道ではJR紀勢線により結ばれており、東京方面へは南紀白浜空港も利用されています。

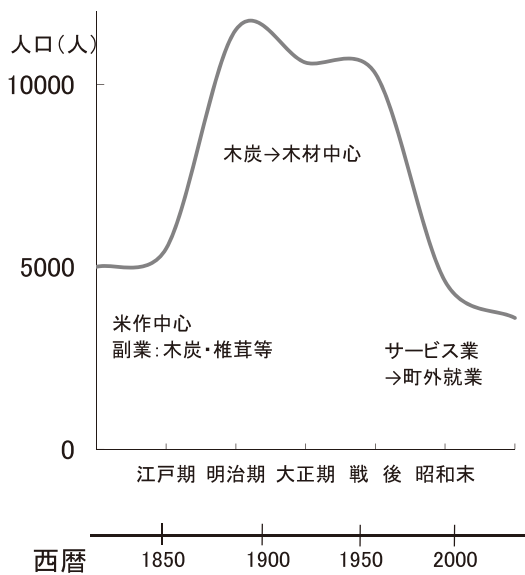


図 近世末村別戸数・人口

村名	戸数	人口	村名	戸数	人口
1 高河原	76	290	23 南平	15	61
2 池ノ口	67	288	24 佐田	45	189
3 池野山	68	321	25 下露	64	266
4 宇津木	18	65	26 西川	52	266
5 月野瀬	33	133	27 松根	69	316
6 川口	25	130	28 添野川	73	322
7 直見	26	118	29 井野谷	5	15
8 高瀬	18	80	30 平井	40	184
9 潤野	25	76	31 成川	24	101
10 大柳	23	49	32 中崎	23	89
11 鶴川	22	105	33 猿川	11	47
12 中	32	96	34 山手	36	137
13 一雨	20	118	35 長洞尾	60	269
14 立合	12	57	36 大桑	12	52
15 峯	8	43	37 字筒井	12	49
16 立合川	14	72	38 長追	28	111
17 相瀬	16	61	39 檜山	不明	不明
18 洞尾	18	57	40 楠	〃	〃
19 日南川	4	24	41 田川	〃	〃
20 蔵土	29	139	42 赤木	〃	〃
21 大川	56	245	43 小森川	〃	〃
22 三尾川	86	405	計	1,265	5,446

合計5,446人(十不明)  
資料：1839年完成紀伊統風土記(三)

## 行政区画の変遷

江戸末期	明治5年	明治12年	明治16年	明治17年	明治22年	明治33年	昭和31年
古座組 43ヶ村 (内26ヶ村が 現古座川町)	旧牟婁郡 第七大区	高池村他	高池村	古座浦	高池村	高池町	古座川町
		池野山村他	池野山村		高池村	高池町	
		鶴川村他	下中村		明神村	明神村	
		洞尾村他	立合川村		明神村	明神村	
		山手村他	立合川村		小川村	小川村	
三尾川組 26ヶ村 (内17ヶ村が 現古座川町)	第七小区 (旧古座組)	直見村他	山手村	下中村	小川村	小川村	古座川町
		三尾川村他	山手村		小川村	小川村	
		平井村他	山手村		三尾川村	三尾川村	
		西川村他	山手村		三尾川村	三尾川村	
		西赤木村他	山手村		七川村	七川村	
郡区編成	大区小区制廃止 連合村(10)	連合村(16)	連合村(3)	町村制	町村移行 (高池村)	町村合併 促進法	

自然

●河川規模

水系名	種 別		河川数	幹川流路延長	流域面積
古座川	二級河川	県管理	24	56km	356.0km <sup>2</sup>
	準用河川	町管理	3	-	-

資料：串本建設部、町資料

●主要河川一覧

河 川 名		流路延長(km)
二級河川	古座川	40.4
	小川	15.4
	佐本川	17.2
	三尾川	7.4
	平井川	3.5
	添野川	4.5
準用河川	江崎川	0.96
	古座川	4.5
	木実谷川	0.25

資料：串本建設部、町資料

●ダ ム

ダ ム 名	七川ダム
形 式	直線溢流型コンクリート重力式
堤 高	58.5m
堤 頂 長	154.0m
流域集水面積	102.0km <sup>2</sup>
ダム湖水面積	1.8km <sup>2</sup>
貯水容量	2,540万t
計画高水流量	1,380m <sup>3</sup> /s
洪水調節量	1,060m <sup>3</sup> /s
河口から距離	27.0km
完 成 年	昭和31年

資料：七川ダム管理事務所

●主要山岳

単位:m

山 岳 名	標 高	山 岳 名	標 高
大塔山	1121.8	笠置山	637.9
高尾山	941.8	栃又山	548.9
足郷山	889.0	戸矢倉山	529.8
大森山	841.5	洞山	514.9
大師山	656.6	峯ノ山	482.0

●月別最高最低平均気温

令和4年度(単位:℃)

西川観測所	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
	温度													
	最高気温の月平均	10.3	10.0	17.8	22.2	24.0	26.9	30.6	31.9	29.0	23.8	19.7	11.5	15.0
	最低気温の月平均	-2.1	-2.0	3.7	9.2	11.8	17.2	21.5	22.5	20.9	11.4	7.5	0.3	
	平均気温	3.3	3.4	10.0	15.0	17.3	21.5	25.2	26.3	24.1	16.6	12.5	5.0	

潮岬観測所	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
	温度													
	最高気温の月平均	11.0	10.4	16.3	20.0	22.5	24.8	28.8	30.8	28.7	23.7	20.4	12.5	17.8
	最低気温の月平均	4.8	4.1	9.9	14.1	16.4	20.2	24.0	25.7	23.7	17.2	14.3	6.4	
	平均気温	7.9	7.2	13.1	16.8	19.3	22.4	26.2	28.0	25.9	20.3	17.2	9.4	

資料:気象庁ホームページ

●月別平均降水量

平成30年～令和4年5年間平均(単位:mm)

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
西川観測所	95.2	126.2	257.4	262.7	332.5	415.0	629.7	508.5	513.9	258.8	126.6	87.8
潮岬観測所	107.2	119.9	169.6	209.7	251.5	282.2	463.7	211.5	443.8	266.8	103.3	79.3

資料:気象庁ホームページ

土地利用

●土地利用の推移

単位:千㎡

年次 地目	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年
田	1,884	1,869	2,521	2,455	2,393
畑	751	748	1,154	1,195	1,209
宅地	652	650	814	813	827
池沼	12	12	13	13	13
山林	165,972	165,262	179,912	171,506	171,521
原野	425	424	633	594	587
雑種地	182	187	214	235	267
その他	76,496	77,296	77,326	77,687	77,967
計	246,374	246,448	262,587	254,498	254,784

資料:和歌山県統計年鑑

●地価の推移

単位:円

基準値	地目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
佐田字浦地平457番3	宅地	3,420	-	-	-	-
三尾川字津ノ上工462番12	宅地	-	4,960	4,910	4,840	4,780
鶴川字柳谷116番	宅地	8,180	8,120	8,060	7,960	7,860
高池字宮之下モ187番1	宅地	20,500	19,900	19,500	19,100	18,700

資料:地価調査基準地価格要覧

●土地利用等規制状況

区分	根拠法	対象地の有無	規制内容	手続
土地売買	国土利用計画法	有	10,000㎡以上の土地売買	届出
農用地	農業振興地域の整備に関する法律	有	農用地域内の農地等の転用	許可
農地	農地法	有	所有権移転、地目変更等	許可
保安林	森林法	有	立木伐採、開発行為等	許可・解除
民有地	森林法	有	立木伐採、1ha以上の開発行為	届出・許可
河川区域	河川法	有	土石の採取、工作物新築等	届出・許可
水質	水質汚濁防止法	有	特定施設の設置等	届出
建物	建築基準法	有	建築確認申請	受付
都市計画	都市計画法	無	1ha以上の開発行為	届出・許可
土砂埋立	古座川町土砂埋立等(中略)規制条例	有	500㎡以上の土砂埋立等	許可
太陽光	和歌山県太陽光発電事業(中略)実施条例	有	50kw以上の太陽光発電設備の設置	認定
自然公園	自然公園法・和歌山県立自然公園条例	有	土石の採取、工作物新築等	届出・許可

資料:町資料

## 人 口

### ●人口と世帯の推移

年 次	世 帯	人 口			1 世 帯 当 り(人)
		総 数	男	女	
昭和 5年	1,976	9,730	4,957	4,773	4.9
30年	2,256	10,108	5,195	4,913	4.5
60年	1,779	4,584	2,161	2,423	2.6
平成 2年	1,725	4,193	1,935	2,258	2.4
7年	1,674	3,884	1,788	2,096	2.3
12年	1,650	3,726	1,662	2,064	2.3
17年	1,585	3,426	1,526	1,900	2.2
22年	1,484	3,103	1,377	1,726	2.1
27年	1,378	2,826	1,275	1,551	2.0
令和 2年	1,248	2,480	1,130	1,350	2.0

資料：国勢調査

年 次	世 帯	人 口			1 世 帯 当 り(人)
		総 数	男	女	
令和元年	1,437	2,667	1,233	1,434	1.9
令和 2年	1,414	2,587	1,194	1,393	1.8
令和 3年	1,418	2,541	1,173	1,368	1.8
令和 4年	1,388	2,461	1,136	1,325	1.8
令和 5年	1,365	2,380	1,112	1,268	1.7

資料：住民基本台帳(10月1日基準)

### ●地区別人口の推移

年次 地区	令和元年				令和 2年				令和 3年			
	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数
高 池	590	674	1,264	618	568	655	1,223	600	555	636	1,191	599
明 神	274	321	595	317	263	313	576	318	260	313	573	321
小 川	63	60	123	75	57	61	118	74	54	58	112	71
三尾川	128	152	280	165	129	147	276	161	134	152	286	166
七 川	178	227	405	262	177	217	394	261	170	209	379	261
計	1,233	1,434	2,667	1,437	1,194	1,393	2,587	1,414	1,173	1,368	2,541	1,418

年次 地区	令和 4年				令和 5年			
	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数
高 池	547	620	1,167	591	536	596	1,132	584
明 神	247	312	559	317	247	302	549	314
小 川	52	53	105	68	52	53	105	71
三尾川	130	142	272	160	127	132	259	157
七 川	160	198	358	252	150	185	335	239
計	1,136	1,325	2,461	1,388	1,112	1,268	2,380	1,365

資料：住民基本台帳(10月1日基準)

●年齢別人口の推移

年次 年齢階層	昭和 30年			昭和 35年			昭和 40年			昭和 45年			昭和 50年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
0～14歳	1,735	1,648	3,383	1,485	1,373	2,858	1,011	955	1,966	754	688	1,442	563	540	1,103
15～29歳	1,334	1,068	2,404	735	751	1,486	520	626	1,146	406	503	909	342	386	728
30～44歳	841	952	1,793	830	923	1,753	719	804	1,523	598	646	1,244	455	522	977
45～64歳	938	858	1,796	806	864	1,670	775	844	1,619	718	837	1,555	738	872	1,610
65歳～	347	387	734	396	436	832	400	467	867	426	502	928	435	512	947
総 数	5,195	4,913	10,108	4,252	4,347	8,599	3,425	3,696	7,121	2,902	3,176	6,078	2,533	2,832	5,365

年次 年齢階層	昭和 55年			昭和 60年			平成 2年			平成 7年			平成 12年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
0～14歳	432	408	840	336	324	660	248	230	478	201	207	408	163	174	337
15～29歳	315	319	634	259	236	495	196	227	423	174	170	344	156	152	308
30～44歳	396	443	839	352	380	732	318	316	634	246	236	482	210	209	419
45～64歳	789	899	1,688	726	852	1,578	629	727	1,356	572	638	1,210	502	572	1,074
65歳～	442	587	1,029	488	631	1,119	544	758	1,302	595	845	1,440	631	957	1,588
総 数	2,374	2,656	5,030	2,161	2,423	4,584	1,935	2,258	4,193	1,788	2,096	3,884	1,662	2,064	3,726

年次 年齢階層	平成 17年			平成 22年			平成 27年			令和 2年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
0～14歳	168	141	309	134	128	262	115	106	221	106	78	184
15～29歳	115	127	242	89	82	171	81	79	160	75	54	129
30～44歳	190	194	384	159	166	325	138	142	280	118	123	241
45～64歳	468	492	960	424	425	849	348	328	676	289	267	556
65歳～	585	946	1,531	571	925	1,496	593	896	1,489	542	828	1,370
総 数	1,526	1,900	3,426	1,377	1,726	3,103	1,275	1,551	2,826	1,130	1,350	2,480

資料：国勢調査

●人口動態

単位：人

年 度	自 然 動 態			社 会 動 態			差 引 合 計
	出 産	死 亡	差 引 計	転 入	転 出	差 引 計	
平成30年度	9	66	△57	69	103	△34	△91
令和元年度	7	70	△63	66	82	△16	△79
令和2年度	7	63	△56	72	63	11	△45
令和3年度	5	73	△68	70	90	△20	△88
令和4年度	6	78	△72	59	57	2	△70

資料：和歌山県人口調査報告表

●年齢階層別人口ピラミッド



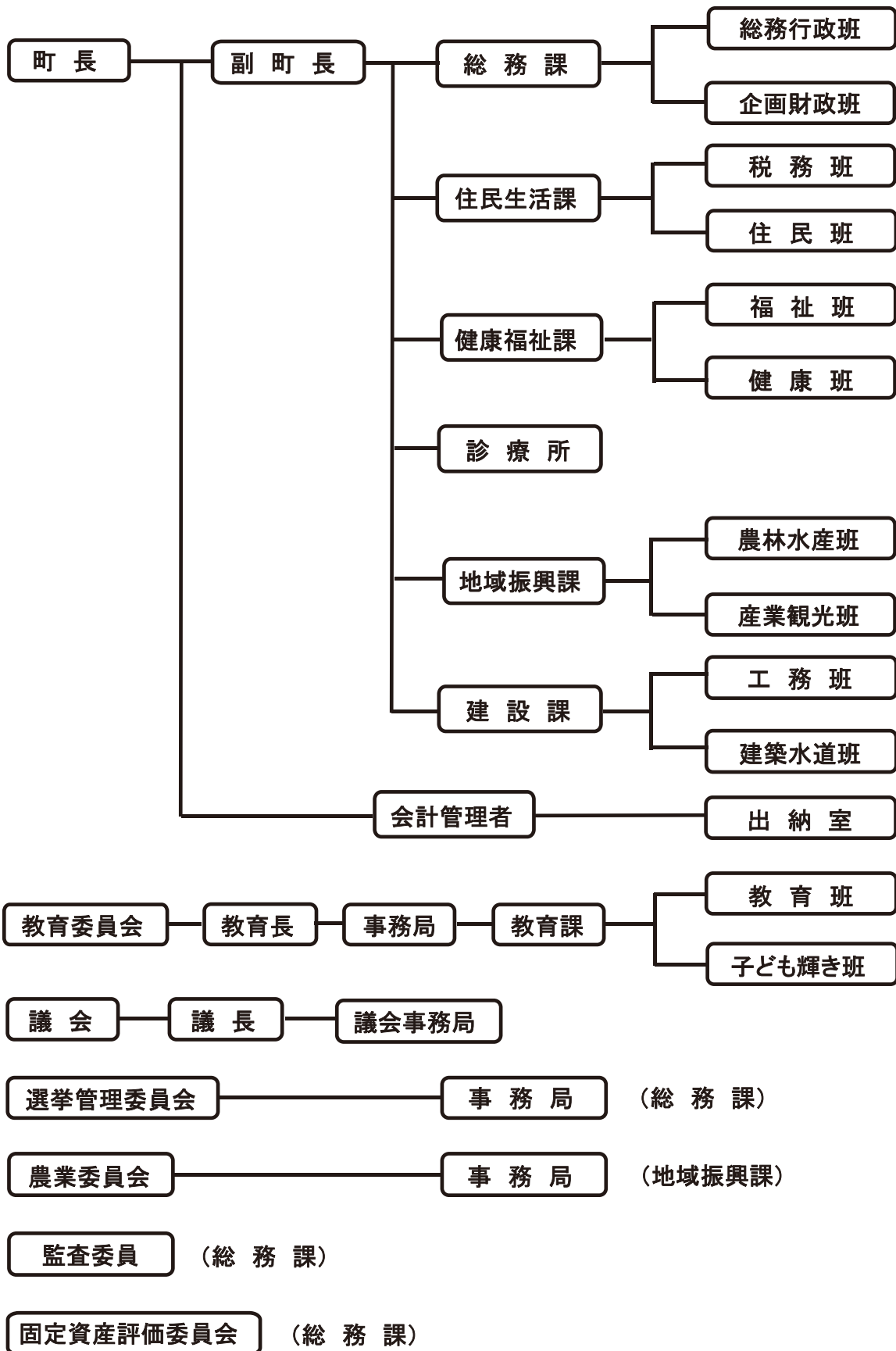
資料：国勢調査



行政

行政組織

●行政組織図



●歴代町長

氏名	就任年月日	退任年月日	在任年数
宮石 勘藏	昭和 31. 6. 9	昭和 55. 6. 8	6期(24年)
北 隆	昭和 55. 6. 9	昭和 60. 7. 17	2期(5年2ヶ月)
田中 誠也	昭和 60. 9. 1	平成 9. 8. 31	3期(12年)
広瀬 征彦	平成 9. 9. 1	平成 16. 10. 2	2期(7年1ヶ月)
奥根 公平	平成 16. 11. 14	平成 20. 6. 3	1期(3年7ヶ月)
武田 丈夫	平成 20. 6. 15	平成 28. 6. 14	2期(8年)
西前 啓市	平成 28. 6. 15	現在に至る	

●歴代助役・副町長

氏名	就任年月日	退任年月日	在任年数
那須 清	昭和 32. 4. 18	昭和 32. 12. 31	1期(8ヶ月)
垣 平 正次	昭和 33. 10. 3	昭和 48. 4. 17	4期(11年6ヶ月)
瀬 瀬 倬巳	昭和 49. 1. 30	昭和 55. 6. 7	2期(5年5ヶ月)
宮本 敏量	昭和 55. 8. 1	昭和 59. 6. 30	1期(3年11ヶ月)
中地 武	昭和 59. 7. 2	昭和 60. 7. 31	1期(1年1ヶ月)
岡利 一男	昭和 60. 12. 18	平成 元. 12. 17	1期(4年)
倉根 洋	平成 2. 3. 22	平成 6. 3. 21	1期(4年)
奥根 公平	平成 6. 9. 27	平成 15. 3. 31	3期(8年6ヶ月)
奥根 捷介	平成 15. 10. 1	平成 16. 7. 22	1期(9ヶ月)
井上 秀隆	平成 17. 1. 1	平成 19. 3. 31	1期(2年2ヶ月)
	平成 19. 4. 1	平成 20. 12. 31	副町長(地方自治法改正による)1期(1年8ヶ月)
仲本 耕士	平成 28. 9. 15	現在に至る	

●歴代収入役

氏名	就任年月日	退任年月日	在任年数
金澤 禎太郎	昭和 32. 1. 8	昭和 43. 4. 10	3期(10年4ヶ月)
杉本 大治	昭和 44. 12. 10	昭和 56. 12. 9	3期(12年)
前田 喜代一	昭和 56. 12. 24	昭和 62. 12. 26	2期(6年)
倉根 洋	昭和 63. 3. 28	平成 2. 3. 20	1期(2年)
奥根 公平	平成 2. 3. 22	平成 6. 9. 26	2期(4年6ヶ月)
日下 育也	平成 6. 9. 27	平成 10. 9. 26	1期(4年)
奥根 捷介	平成 10. 9. 27	平成 15. 9. 30	2期(5年)
平成 15. 10. 1 収入役の事務の兼掌条例施行			

広域行政

●広域行政計画一覧

計画名	根拠法令	策定方法	策定(議決)年月日	計画期間	計画概要
新宮周辺広域市町村圏10ヵ年計画	広域行政圏策定要綱(平成12年4月1日施行)	県協議広域議会議決	令和3年3月	令和3年度～令和12年度(10ヵ年)	広域圏医療、防災、道路整備、観光客誘致、定住促進の重点5項目に関する計画

資料:町資料

●地域指定の状況

計画名	根拠法令	指定区域	指定年月日	指定方法	制度の内容
過疎地域	過疎地域自立促進特別措置法(平成12年3月31日法律第15号)第2条第1項	全町	平成12年4月1日	総理大臣指定	過疎債の適用及びその元利償還金の70%を地方交付税に算入。国庫補助率引き上げ、地方税の減免に伴う減収補てん、県代行制度等
辺地地域	辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律(昭和37年4月25日法律第88号)第2条第1項	旧明神村、旧高池町(楠・檜山を除く)以外の地域	昭和37年7月18日	要件指定	辺地債の適用及びその元利償還金の80%を地方交付税に算入
振興山村地域	山村振興法(昭和40年5月11日法律第64号)第7条第1項	全町	昭和40年10月1日	総理大臣指定	山村振興事業の実施(県計画)辺地債活用の特例、国庫補助率の引き上げ、県代行制度等
半島振興地域	半島振興法(昭和60年6月14日法律第63号)第2条	全町	昭和61年3月31日	総理大臣指定	半島循環道路の整備(県地方道)、県代行制度、地方税の減免措置、国税の特例措置等
低開発地域	低開発地域工業開発促進法(昭和36年11月13日法律第216号)第2条第1項	全町	昭和41年3月15日	国土交通大臣指定	工業開発の促進、税制及び財政措置等
農村地域	農村地域工業等導入促進法(昭和46年6月21日法律第112号)第2条	全町	昭和46年9月2日	法定指定	農村地域への工業導入促進、税制及び財政措置等
農業振興地域	農業振興地域の整備に関する法律(昭和44年7月1日法律第58号)第6条第1項	一部	昭和49年3月30日	知事指定	農業振興の推進、優良農地の確保、農用地区域の指定及び規制、税制度措置等
森林整備市町村地域	森林法(昭和26年6月26日法律第249号)第5条	全町	昭和59年2月27日	知事指定	間伐、保育その他森林の整備実施
特定農山村地域	特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律(平成5年6月16日法律第72号)第2条第1項	全町	平成7年3月29日	政令指定	農林業その他の事業の活性化のための基盤整備の促進

資料:町資料

各種計画

●主な町行政各種計画一覧

計画名	根拠法令	策定方法	策定(議決)年月日	計画期間	計画概要
古座川町第5次長期総合計画	-	審議会諮問答申	平成27年3月	平成27年度～令和6年度(10カ年)	各施策における町行政の基本的方向を示す。施策の大綱及びその計画。
第2期古座川町まち・ひと・しごと創生総合戦略	まち・ひと・しごと創生法(平成26年11月28日法律第136号)第10条	古座川町まち・ひと・しごと創生推進協議会審議・策定	令和3年3月	令和3年度～令和7年度(5カ年)	人口減少、少子化・高齢化等の課題に対応し、対策に取り組むための方針を定める。
古座川町過疎地域持続的発展計画	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法(令和3年3月31日法律第19号)第8条第1項	知事協議 議会議決 総務大臣提出	令和3年9月7日	令和3年度～令和7年度(5カ年)	過疎地域の活性化を図るため、産業、交通、生活環境等の各事業計画。
古座川町地域防災計画	災害対策基本法(昭和36年11月15日法律第223号)第42条	防災会議に諮問、承認	-	-	災害予防・対策・復旧などに関し、町及び関係機関が処理すべき事務又は業務の大綱を定める。
古座川町高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画	老人福祉法(昭和38年7月1日法律第133号)第20条の8 介護保険法(平成9年12月17日法律第123号)第117条	計画作成委員会の実施	令和3年3月	令和3年度～令和5年度(3カ年)	古座川町における高齢者への保健、福祉の基本的な考え方と方策を明らかにした「老人保健福祉計画」と介護保険サービスの見込量、サービス提供体制の確保方策等、介護保険事業の円滑な実施に関する事項を定める「介護保険事業計画」を一体化に策定した計画。
古座川町地域福祉計画	社会福祉法(昭和26年3月29日法律第45条)第107条	計画作成委員会の実施	令和3年3月	令和3年度～令和7年度(5カ年)	地域福祉において、増加する福祉課題や多様化するニーズに対応できる、新しい地域の支え合いを推進する計画。
古座川町障害者基本計画及び障害福祉計画	障害者基本法(昭和45年5月21日法律第84号) 障害者自立支援法(平成17年11月7日法律第123号)	計画作成委員会の実施	平成29年3月	平成28年度～令和7年度(10カ年)	障害のある人を地域で包み込み、ともに生きる社会づくりを推進する計画。
古座川町森林整備計画	森林法(昭和26年6月26日法律第249号)第10条の5第1項	町長承認	平成31年3月	平成31年度～令和11年度(10カ年)	森林、林業に関する基本的方向、間伐、保育等森林育成の実施目標の設定。
農業振興地域整備計画	農業振興地域の整備に関する法律(昭和44年7月1日法律第58号)第8条第1項	知事協議	平成9年3月9日	平成8年度～	農業振興を図るため、必要な農用地の利用、基盤施設の整備等に関する計画。
古座川町教育大綱	地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年6月30日法律第162号)第1条の3	古座川町総合教育会議において協議、町長承認	令和2年2月	令和2年度～令和6年度(5カ年)	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に基づき、古座川町の教育が目指す基本的な方向や今後推進すべき施策を定める。
古座川町子ども子育て支援事業計画	子ども子育て支援法(平成24年8月22日法律第65号)第61条第1項	古座川町子ども子育て会議に諮問、町長承認	令和2年3月	令和2年度～令和6年度(5カ年)	教育・保健及び地域子ども子育て支援事業の提供体制の確保その他子ども子育て支援法に基づく業務の円滑な実施に関する計画を定める。
古座川町子ども教育15年プラン(教育振興基本計画)	教育基本法(平成18年12月22日法律第120号)第17条第2項	古座川町子ども教育15年プラン策定会議で協議、古座川町教育委員会で承認、町長承認	令和3年2月	令和3年度～令和7年度(5カ年)	古座川町では0歳から15歳まで一人一人の子どもの育ちを大切にし一貫した教育に取り組む。

資料:町資料

事業

●主な事業竣工

年度	工事名	事業名	事業費(千円)	規模	備考
H.3	町道下露小川線改良工事	町道下露小川線改良工事	1,436,037	県代行事業分:1,360m 公共事業分:1,383m 町単独事業分:5,249m	
H.3	古座川ふるさと水辺環境整備事業 (ふるさとづくり特別対策事業)	一枚岩観光物産センター工事 公園整備工事 公衆便所建設工事 水道施設工事	322,663	☆観光物産センター 1階:鉄筋コンクリート造(イベントホール、更衣室、倉庫) 2階:木造(展望喫茶ホール、特産品コーナー、和室、管理室、調理室、トイレ、 屋外展望テラス) ☆公園整備 あずま屋広場(332㎡)、藤棚散策道(91㎡)、多目的広場(1,650㎡)、桜の広場 その他植栽、キャンプ用飲料水施設、公園駐車場(車20台、バス4台) ☆公衆便所:木造、床面積(61㎡)、合併処理160人槽、ミュージックセンサー付 男子トイレ:小便器4基、大便器1基、身体障害者用1基 女子トイレ:便器3基、身体障害者用1基	
H.4	地方道整備臨時交付金	潤野橋竣工	225,000 (予定額)	橋梁 橋長:90m、幅員:5m 取合道路 右岸(潤野側):延長147m、幅員5m 左岸(明神側):延長57m、幅員5m	
H.8	古座川ふるさと水辺環境整備事業体験 学習施設整備事業(ふるさとづくり事業) 交流促進センター整備事業 (山村振興等農林漁業特別対策事業) 古座川ふれあいいろり館整備事業 (紀の国ふれあいいろりゾーン推進事業)	古座川町ふるさと体験学習施設整備事業 (ふるさとづくり事業) 交流促進センター整備事業 (山村振興等農林漁業特別対策事業) 古座川ふれあいいろり館整備事業 (紀の国ふれあいいろりゾーン推進事業)	983,500	体験学習館「本館」鉄骨造2階建(客室10室、大広間、レストラン) 1,401.2㎡ 交流促進センター「温泉館」鉄骨造平屋(浴室、脱衣室、小会議室) 337.5㎡ 体験実習館「いろり館」木造平屋建(いろり実習室、炊事室) 172.5㎡ 前庭庭園、温泉館坪庭、ゲートボール場(2面)、一般駐車場50台、バス2台	
H.10		トウギ谷橋竣工	84,319	橋長(上部・下部を含む)110.03㎡、幅員5.0m	
H.10		高齢者生活福祉センター 「ささゆり」竣工	407,605	床面積:1,028.81㎡	鉄筋コンクリート造平屋建
H.12	起債事業(過疎債)	長松橋竣工	140,233	単純非合成綱箱橋:橋長54m、幅員4m 取合道路:延長30m、幅員4m	
H.13	相瀬橋橋梁新築工事	相瀬橋竣工	199,636	二経間連続非合成板桁橋:橋長84.7m、幅員5.0m 取合道路:延長115.3m、幅員5.0m	
H.14	社会福祉施設整備事業	高池保育所竣工	155,686	総面積(屋外も含む)2,928.33㎡ 建築面積:604.60㎡、述面積:549.37㎡	木造平屋2棟

年度	事業名	工事名	事業費(千円)	規模	備考
H.15		町道佐田下露線開通	1,136,800	延長2,356m、幅員5m、橋梁2m、延長86m	
H.15	社会福祉施設整備事業	三尾川へき地保育所改築	67,483	敷地面積:1,150.00㎡、建物面積:203.98㎡ 屋外遊技場:99.00㎡	木造平屋建
H.16	公共施設等耐震化事業	庁舎耐震改修工事	29,710	鉄骨ブレース、RC壁補強、柱鋼板巻き	
H.16	消防防災設備整備補助事業 (過疎対策事業)	消防ポンプ自動車整備事業	13,755	CD-1:1台(高池分団配置)	
H.17	女性・若者等活動促進施設新築工事	若者等活動促進施設整備	121,801	建築面積:368.01㎡	鉄骨造平屋建
H.18	新山村振興等農林漁業特別対策事業	情報連絡施設整備工事	236,525	親局:1、屋外拡声子局:59、戸別受信子局:1.621 中継局:1、気象観測局:2 等	
H.18	過疎対策事業	高規格救急自動車整備事業	27,467	高規格救急自動車:1台、高度救命処置用資機 材:一式、古座川消防署佐田分駐所配備	
H.19	町道下露小川1号線橋梁架替工事	瑞庄橋架替工事	71,265	鋼単純非合成H桁橋:橋長66m、幅員3m	
H.16 ~ H.18	大規模改造事業耐震補強工事	高池小学校校舎耐震改修工事	29,672	鉄骨ブレース補強、耐震スリット設置	
H.19	大規模改装事業耐震補強事業	明神小学校校舎耐震改修工事	27,082	鉄骨ブレース、RC壁補強、柱鉄板巻き	
H.19	大規模改造事業耐震補強事業	古座中学校校舎耐震改修工事	50,155	鉄骨ブレース、RC壁補強、柱鉄板巻き	
H.20	簡易給水設備整備事業	高瀬地区簡易給水設備工事	61,579		
H.20		潤野潜水橋梁架替工事	25,955	橋長:37.5m、幅員1.5m	
H.21	学校施設整備事業	三尾川小学校屋内運動場及び 体育館倉庫改築工事	86,055	敷地面積:324.00㎡	木造平屋建
H.21	火葬場整備事業	火葬場整備工事	249,096	総面積(野外も含):3,734.8㎡、建築面積:409.1㎡	鉄骨造平屋建
H.21	大規模改造事業耐震補強事業	町民体育館耐震改修工事	22,095	鉄骨ブレース、RC壁補強、柱鉄板巻き	
H.22	林道整備事業	林道松根小森川線改良・舗装工事	29,999	改良工事:258.5m、舗装工事:1,051.6m	
H.22	小川総合センター建設事業	小川総合センター建設工事	96,940	建築面積:298.14㎡	鉄骨一部木造平屋建
H.23	携帯電話等エリア整備事業	携帯電話等エリア整備事業	97,944	事業量基地局:4局	
H.25		虫喰岩物産販売所新設工事	20,249	延床面積:57㎡	木造
H.25		虫喰岩公衆トイレ新設工事	24,749	延床面積:39㎡	

年度	事業名	工事名	事業費(千円)	規模	備考
H.24 ～ H.26	公営住宅宅地造成事業 公営住宅整備事業	公営住宅建設工事	490,541	敷地面積:2,540㎡、延床面積:1,594.06㎡ 駐車場36台分	木造 川口団地
		宅地造成工事	53,485		
H.26	保健福祉センター(仮称)整備事業	保健福祉センター建設事業	489,692	敷地面積:2,892㎡、延床面積:1,182.79㎡	木造2階建
H.26	鳥獣食肉処理加工施設整備事業	鳥獣食肉処理加工施設新設工事	55,192	延床面積:125.08㎡	
		鳥獣食肉処理加工施設周辺整備工事	20,067		
H.27	簡易水道等施設整備事業	川口簡易水道整備工事	301,320	1日最大給水量:61.0㎡、配水池容量:90㎡ 計画給水人口:174人(H27年計画時数値)	
H.27	避難施設(旧愛宕寮)改修工事	避難施設(旧愛宕寮)改修工事	98,963	延床面積:678㎡	
		直見公衆トイレ新築工事	16,259	延床面積:16㎡	
H.28	七川総合センター(仮称)建設(建築)工事	七川総合センター新設工事	168,924	延床面積:349.65㎡	
H.29	三尾川公衆トイレ敷地造成工事	三尾川公衆トイレ敷地造成工事	17,052	敷地面積:604㎡	
		松の前集会所新築工事	35,460	延床面積:106.61㎡	
H.29	古座川にぎわい複合施設整備事業	中央公民館改修工事	118,671	敷地面積:806.31㎡、延床面積:1,305.59㎡ エレベーター:1か所	
H30	簡易水道等施設整備事業	平井簡易水道整備工事	392,107	1日最大給水量:49.2㎡、配水池容量:87㎡ 計画給水人口:120人(H30年計画時数値)	
H30		三尾川公衆トイレ新築工事	27,270	延床面積:37.93㎡	
H30	携帯電話等エリア整備事業	携帯電話等エリア整備事業	7,771	事業量基地局:1局	
H30	生産性革命に資する地方創生拠点整備交付金事業	女性・若者等活動促進施設整備工事	22,406	作業ライン整備	
R2		津波避難施設整備工事	266,750	延床面積:548.32㎡、エレベーター:1か所	RC造2階建
R2	学童保育所移転事業	学童保育所耐震改修工事	12,971	延床面積:152.15㎡	木造2階建
R3		池野山集会所新築工事	87,626	延床面積:180.29㎡	
R3		いろり館改修工事	7,634	改修面積(屋根):246.03㎡、塔屋塗装	木造平屋建
R4		松根公衆トイレ新築工事	11,825	延床面積:10.65㎡	
R4	明神診療所医師住宅整備事業	医師住宅新築工事	33,672	延床面積:85.73㎡	木造
R4	集いの場(拠点)整備事業	古座川町複合センター改修工事	29,346	延床面積:282.97㎡	鉄骨2階建

町有施設

● 公共施設一覧表

W = 木造、S = 鉄骨、P = プレハブ、RC = 鉄筋コンクリート、PC=プレキャストコンクリート

項目	施設区分	箇所数	名称	所在地	完成年月日	施設規模
行政	役場	1	古座川町役場	高池673-2	S.42年8月	RC-3F 1,345㎡
		1	古座川町保健福祉センター	川口254-1	H.27年3月	W-2F 2,892㎡
	役場出張所	3	小川出張所	小川774-1	H.22年8月	S-1F 25㎡
			三尾川出張所	三尾川943	S.60年1月	S-1F 35㎡
			七川出張所	佐田627	H.12年1月	S-2F 283㎡
医療	診療所	5	明神診療所	川口254-1	H.27年3月	W-1F 1,454㎡
			七川診療所	下露376	S.56年3月	RC-1F 307㎡
			三尾川へき地診療所	三尾川944	S.57年3月	RC-1F 224㎡
			小川へき地診療所	小川774-1	H.22年8月	S-1F 86㎡
			田川へき地診療所	田川413	H.6年1月	W-1F 47㎡
生活	廃棄物	1	ペットボトル分別作業場	池野山22-1	H.10年11月	W-1F 59㎡
	住宅	14	愛宕山団地	高池729-11	H.52年7月	2種2戸
			氷山団地	高池885	S.55年4月 S.56年2月	2種18戸(PC造)
			宮の上団地	高池408-1	S.58年3月	1種4戸・2種9戸
			明神団地	明神100	S.61年3月	1種6戸・2種6戸
			川口団地	川口254-1	H.27年3月	10戸・8戸
			単身住宅	高池836-1	S.43年度	1戸
				明神196	S.60年度	1戸
				高池729	S.51年度	2戸
				明神420	-	1戸
			定住促進住宅	高池729	S.50年度	2戸
				高池729-11	S.51年度	1戸
				佐田646-4	S.57年度	1戸
				明神35-17	H.13年度	2戸
			緑の雇用担い手住宅	洞尾207	H.15年度	5戸
	集会施設	7	明神生活改善センター	明神403	S.61年3月	S-2F 213㎡
			小川総合センター	小川774-1	H.22年8月	S-1F 161㎡
			三尾川生活改善センター	三尾川943	S.60年1月	S-1F 192㎡
			西川生活改善センター	西川621-2	S.50年4月	W-1F 155㎡
			複合センター	高池324	S.54年3月	S-2F 312㎡
七川総合集会所			佐田627	H.12年3月	S-1F 47㎡	
七川総合センター ふるさと			下露351-2	H.29年2月	W-1F 349㎡	



項目	施設区分	箇所数	名称	所在地	完成年月日	施設規模
生活	集会所	24	松根集会所	松根545	S.55年12月	S-1F 69㎡
			田野々集会所	蔵土38	S.56年2月	W-1F 31㎡
			西赤木集会所	西赤木93	S.56年2月	W-1F 19㎡
			中崎集会所	中崎242-2	S.55年12月	S-1F 61㎡
			相瀬集会所	相瀬227	S.57年1月	S-1F 49㎡
			山手集会所	山手315	S.56年12月	S-1F 54㎡
			鶴川集会所	鶴川106-2	S.57年12月	W-1F 52㎡
			高瀬集会所	高瀬198	S.58年11月	W-1F 48㎡
			下地集会所	三尾川306	S.60年11月	W-1F 88㎡
			月野瀬集会所	月野瀬520	S.61年12月	W-1F 85㎡
			上部集会所	高池666	H.6年3月	W-1F 170㎡
			直見集会所	直見487	H.6年2月	W-1F 91㎡
			田川集会所	田川413	H.6年1月	W-1F 47㎡
			立合集会所	立合127	H.7年2月	W-1F 50㎡
			宇津木集会所	宇津木43	H.8年2月	W-1F 73㎡
			一雨集会所	一雨187	H.9年3月	W-1F 84㎡
			長集会所	小川715	H.9年3月	W-1F 62㎡
			大柳集会所	大柳383	H.16年3月	W-1F 50㎡
			川口集会所	川口222-1	H.21年3月	W-1F 66㎡
			潤野集会所	潤野549	H.22年3月	W-1F 67㎡
			推平集会所	小川152-1	H.24年3月	W-1F 74㎡
			添野川集会所	添野川818	H.26年3月	W-1F 140㎡
			松の前集会所	大川490	H.30年1月	W-1F 106㎡
			池野山集会所	池野山373	R.4年3月	W-1F 180㎡
社会福祉	避難施設	1	津波避難総合センター	高池261-1	R.2年5月	RC-2F 548㎡
	高齢者生活福祉センター	1	ささゆり	下露598	H.10年8月	RC-1F 1,028㎡
	児童施設	1	児童館	高池777	S.59年3月	RC-1F 212㎡
産業	作業所	2	高池保育所	池野山120-2	H.14年3月	W-1F 499㎡
			三尾川へき地保育所	三尾川945	H.15年3月	W-1F 203㎡
産業	作業所	2	大型作業場	池野山22-1	S.63年8月	S-1F 820㎡
			女性・若者等活動推進施設	平井469	H.17年3月	S-1F 368㎡

W = 木造、S = 鉄骨、P = プレハブ、RC = 鉄筋コンクリート、PC=プレキャストコンクリート

項目	施設区分	箇所数	名称	所在地	完成年月日	施設規模
産 業	宿泊施設	1	体験学習館(本館)	月野瀬881-1	H.8年3月	S-2F 1,401㎡
			交流促進センター(温泉館)			S-1F 377㎡
			体験実習館(いろり館)	月野瀬809		W-1F 172㎡
	産業施設	1	鳥獣食肉処理加工施設	月野瀬851	H.27年3月	W-1F 125㎡
	観光施設	4	一枚岩観光物産センター	相瀬290-2	H.3年3月	W.RC-2F 397㎡
			美女湯温泉	長追257	S.55年1月	W-1F 172㎡
			滝の掬物産販売所	小川774	H.24年8月	W-1F 72㎡
			虫喰岩物産販売所	池野山705-1	H.26年3月	W-1F 57㎡
	公 園	7	一枚岩自然公園	相瀬290-2	H.4年3月	公衆便所・キャンプ場
			蔵土多目的広場	蔵土62	H.5年3月	公衆便所
			月野瀬河川敷公園	月野瀬	S. 60年1月	公衆便所
			ぼたん岩緑地公園	月野瀬	H.1年3月	
			おおじゃの森	佐田	H.22年3月	公衆便所
池野山公園			池野山509	-	グランドゴルフ場・公衆便所・遊具等	
池野山公園(児童公園)			池野山382	R.6年2月		
教 育	小 学 校	3	高池小学校	高池746	S.55年3月	RC-3F 1,768㎡
			明神小学校	一雨41	S.54年3月	RC-2F 929㎡
			三尾川小学校	三尾川935	S.53年3月	RC-2F 929㎡
	中 学 校	2	明神中学校	一雨16	S.63年2月	RC-3F 1,387㎡
			古座中学校	高池139	S.56年8月	RC-4F 2,249㎡
	学校屋内運動場	3	明神中学校屋内運動場	一雨16	S.63年2月	RC-1F 677㎡
			古座中学校屋内運動場	高池139	H.4年3月	RC-1F 1,077㎡
			三尾川小学校屋内運動場	三尾川935	H.20年11月	W-1F 324㎡
	文 教 ・ ス ポー ツ	4	中央公民館	高池777	S.59年3月	RC-2F 1,093㎡
			町民体育館	高池770	S.51年4月	RC-2F 1,316㎡
			若者広場球技場	高瀬249-1	S.49年4月	野球場1面 11,019㎡
高瀬テニスコート			高瀬249-1	H.6年5月	2面 1,600㎡	

●町営住宅

建設年度	種類	規模・構造別	位置・団地名	戸数
昭和54年度	第2種	簡易耐火構造2階建(63.14㎡)	古座川町高池885番地 氷山団地	12
昭和55年度	第2種	簡易耐火構造2階建(63.14㎡)	古座川町高池885番地 氷山団地	6
昭和57年度	第2種	木造2階建(60.749㎡)	古座川町高池408番地1 宮ノ上団地	9
昭和57年度	第1種	木造2階建(63.762㎡)	古座川町高池408番地1 宮ノ上団地	4
昭和60年度	第2種	木造2階建(63.217㎡)	古座川町明神100番地 明神団地	6
昭和60年度	第1種	木造2階建(66.529㎡)	古座川町明神100番地 明神団地	6
平成26年度	-	木造2階建(81.1㎡)	古座川町川口254番地1 川口団地	8
平成26年度	-	木造2階建(54.7㎡)	古座川町川口254番地1 川口団地	10
合 計				61

資料:住宅管理台帳(総務課)

●単独住宅

建設年度	規模・構造別	位置	戸数
昭和43年度	ブロック造平屋建(74.11㎡)	古座川町高池836の1番地	1
昭和51年度	木造平屋建(52.88㎡)	古座川町高池729番地	2
昭和60年度	木造平屋建(68.00㎡)	古座川町明神196番地	1
-	木造平屋建(55.96㎡)	古座川町明神420番地	1
合 計			5

資料:単独住宅条例(総務課)

●定住促進住宅

建設年度	規模・構造別	位置	戸数
昭和50年度	木造平屋建(53.2㎡)	古座川町高池729番地	2
昭和51年度	木造平屋建(52.88㎡)	古座川町高池729番地11	1
昭和57年度	木造平屋建(71.82㎡)	古座川町佐田646番地4	1
平成13年度	木造平屋建(66.24㎡)	古座川町明神35番地17	1
平成13年度	木造平屋建(66.04㎡)	古座川町明神35番地17	1
合 計			6

資料:古座川町定住促進住宅設置及び管理に関する条例(地域振興課)

●緑の雇用担い手住宅

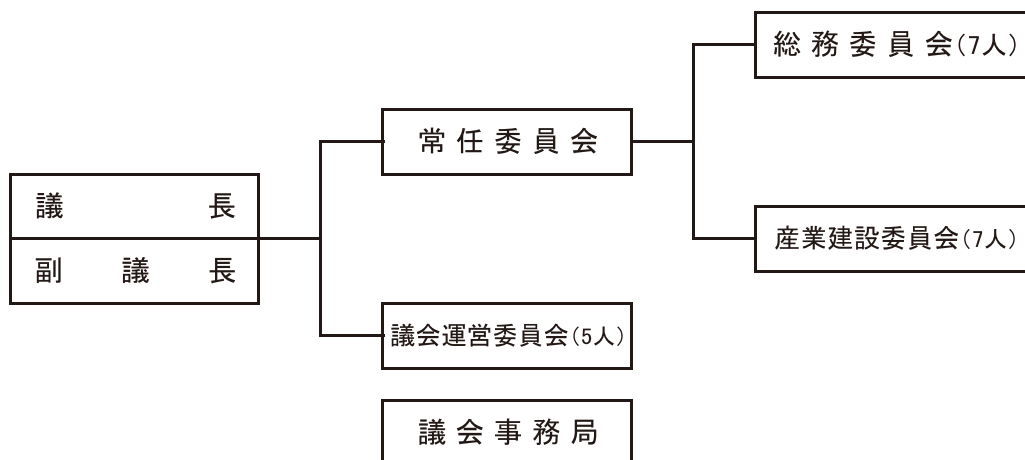
建設年度	規模・構造別	位置	戸数
平成15年度	木造平屋建(57.29㎡)	古座川町洞尾207番地	5

資料:緑の雇用担い手住宅管理条例(地域振興課)

# 議 会

## 議会組織

### ●議会構成



### ●歴代議長

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
山 地 秋 太 郎	S 31. 4.28	S 39. 6.29	三 宅 安 美	H 12. 3. 8	H 12. 6.29
松 尾 鳳 三 代	S 39. 6.30	S 46. 9.23	室 希 夫	H 12. 7. 5	H 14. 6.26
南 重 夫	S 46. 9.23	S 53. 6.29	山 地 理 平	H 14. 6.26	H 18. 6.21
坪 野 確 二	S 53. 6.30	S 55. 5.24	新 屋 常 夫	H 18. 6.21	H 22. 6.23
和 泉 耕 岳	S 55. 6.30	S 59. 6.29	矢 本 和 久	H 22. 6.23	H 26. 6.20
嶋 原 進	S 59. 7. 2	S 63. 3.18	瀧 口 定 延	H 26. 6.20	H 28. 6.29
松 島 正 三 郎	S 63. 3.18	H 4. 6.29	大 屋 一 成	H 28. 7. 5	R 2. 6.29
芝 清 二	H 4. 7. 3	H 8. 6.29	坂 本 卓 巳	R 2. 7. 7	R 3. 2.28
嶋 原 進	H 8. 7.10	H 10. 6.26	瀧 口 定 延	R 3. 3. 2	R 3. 6.17
山 口 晃	H 10. 6.26	H 12. 3. 8	谷 久 司	R 3. 6.17	現在に至る

### ●歴代副議長

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
和 田 弘 一	S 31. 4.28	S 31. 6.30	芝 清 二	H 1. 3.10	H 4. 6.29
羽 山 省 三	S 31. 7. 4	S 35. 6.29	山 地 理 平	H 4. 7.13	H 8. 6.29
松 尾 鳳 三 代	S 35. 7. 1	S 39. 6.29	山 口 晃	H 8. 7.10	H 10. 6.26
山 地 秋 太 郎	S 39. 6.30	S 43. 6.29	三 宅 安 美	H 10. 6.26	H 12. 3. 8
和 泉 耕 岳	S 43. 7. 1	S 46. 9.23	坂 己 揮 哉	H 12. 3. 8	H 12. 6.29
岡 本 重 治	S 46. 9.24	S 47. 6.29	新 屋 常 夫	H 12. 7. 5	H 14. 6.26
笹 半 典	S 47. 6.30	S 49. 6.29	新 谷 稜 助	H 14. 6.26	H 16. 6.29
岩 崎 正 雄	S 49. 6.30	S 51. 6.29	廣 畑 幹 朗	H 16. 7. 2	H 20. 6.29
津 本 義 継	S 51. 6.30	S 53. 6.29	瀧 口 定 延	H 20. 7. 2	H 22. 6.23
下 田 嘉 四 郎	S 53. 6.30	S 55. 6.29	大 屋 一 成	H 22. 6.23	H 24. 6.29
南 健 助	S 55. 6.30	S 59. 6.29	瀧 口 定 延	H 24. 7. 4	H 26. 6.20
宮 本 勘 治	S 59. 7. 2	S 61. 6.26	大 屋 一 成	H 26. 6.20	H 28. 6.29
松 島 正 三 郎	S 61. 6.26	S 63. 3.18	坂 本 卓 巳	H 28. 7. 5	H 30. 6.21
宮 本 勘 治	S 63. 3.18	S 63. 6.29	佃 奈 津 代	H 30. 6. 21	R 4. 6.23
東 嘉 十 郎	S 63. 7. 5	H 1. 3. 1	淡 佐 口 幸 男	R 4. 6.23	現在に至る

●歴代議会議員名簿

古座川町初代議会議員名簿 67名(合併当時) 任期 S 31. 3.31 ~ S 31. 6.29

高 池

大野 虎太郎	中根 信義	瀧本 勇	木下 勵	山地 秋太郎	仲 勝	山本 卓一
松島 正三郎	稲垣 寅次郎	梶 友次	松浦 豊壽	和田 寛	洞 慶三	辻 清次郎
山本 文一	中平 卓示					

明 神

飯森 光三	神野 歌蔵	前田 喜作	和田 虎一	加見 安太郎	佐々木 輝二	田端 俊治
杉本 喜多	和田 弘一	見瀬 弘太郎	神野 優	新谷 齊助		

小 川

瀧口 竹二郎	谷口 澄雄	廣瀬 甚太郎	宇下 倬次	下地 肅太郎	上地 堅兒	垣平 源一
下地 辰男	向野 久万治	橋本 春兒	浦 桃一			

三尾川

坂本 巖	上田 輝一	西前 一郎	山本 楠雄	宮本 初蔵	渡瀬 福次郎	武田 友市
土井 英次	松村 邨松	中田 栄一	大藤 宗太郎	日下 諄		

七 川

谷口 修一	田口 精一	前田 千代次	纈纈 倬巳	向井 義男	羽山 省三	向井 弘一
岡田 文蔵	仲 良三	新谷 十郎	曾野 正典	新田 太一郎	松尾 鳳三代	羽山 信夫
南 重夫	栗原 福次郎					

S 31. 6.29 選挙 任期 S 31. 6.30 ~ S 35. 6.29 定数 26名

和泉 耕岳	池 繁男	奥 以喜	垣平 源一	口廣 富太郎	下地 肅太郎	曾野 正典
滝本 勇	谷口 修一	土井 英次	中田 栄一	仲 良三	夏目 梅一	新田 太一郎
羽山 省三	羽山 信夫	引地 重一	廣瀬 甚太郎	洞 慶三	松尾 鳳三代	前田 千代次
向野 久万治	山地 秋太郎	山本 楠雄	和田 寛	和田 弘一		

S 35. 5.31 選挙 任期 S 35. 6.30 ~ S 39. 6.29 定数 22名

和泉 耕岳	垣平 源一	日下 秀雄	纈纈 倬巳	下地 肅太郎	角矢 今雄	谷口 修一
筒竹 健一	土井 英次	夏目 梅一	仲 良三	羽山 信夫	東畑 武次	廣瀬 甚太郎
松尾 鳳三代	前田 喜作	宮本 芳男	南 重夫	山崎 常勝	山地 秋太郎	山本 卓一
山本 楠雄						

S 39. 6. 5 選挙 任期 S 39. 6.30 ~ S 43. 6.29 定数 20名

和泉 耕岳	岩崎 正雄	池 繁男	神竹 政次	垣内 永輝	坂本 健蔵	田端 俊治
坪野 確二	津本 義継	中地 憲一	仲 良三	夏目 梅一	東 立男	松尾 鳳三代
松尾 音次郎	前田 喜作	南 重夫	山崎 常勝	山地 秋太郎	屋戸 昌夫	

S 43. 5.30 選挙 任期 S 43. 6.30 ~ S 47. 6.29 定数 20名

和泉 耕岳	岩崎 正雄	大野 繁樹	岡本 重治	垣内 永輝	日下 國一郎	坂本 健蔵
笹 半典	嶋原 進	坪野 確二	津本 義継	中地 憲一	夏目 梅一	東 立男
洞 儀三	洞地 啓吾	松尾 鳳三代	南 重夫	南 健助	宮本 勘治	

S 47. 5.30 選挙 任期 S 47. 6.30 ~ S 51. 6.29 定数 18名

岩崎 正雄	大野 繁樹	垣内 永輝	垣 甫	日下 國一郎	笹 半典	嶋原 進
下田 嘉四郎	瀬上 貫一	津本 義継	坪野 確二	広瀬 征彦	前田 喜作	松尾 鳳三代
南 重夫	南 健助	宮本 勘治	山口 文太郎			

S 51. 5.30 選挙 任期 S 51. 6.30 ~ S 55. 6.29 定数 18名

畦智 好一	和泉 耕岳	岡本 重治	垣 甫	日下 國一郎	栗林 正二	笹 半典
嶋原 進	下田 嘉四郎	坪野 確二	津本 義継	西 善一	東 昭夫	広瀬 征彦
松島 正三郎	南 重夫	南 健助	宮本 勘治			

S 55. 5.30 選挙 任期 S 55. 6.30 ~ S 59. 6.29 定数 18名

畦智 好一	和泉 耕岳	岩崎 正雄	岡本 重治	日下 諄	坂 良登	笹 半典
嶋原 進	下田 嘉四郎	庄司 寿次	西 善一	前田 卓治	松島 正三郎	南 健助
三宅 安美	宮野 佐代次	宮本 勘治	山本 五郎			

S 59. 6. 3 選挙 任期 S 59. 6.30 ~ S 63. 6.29 定数 16名

岩崎 正雄	小山 正夫	坂本 健蔵	笹 半典	芝 清二	嶋原 進	庄司 寿次
西 善一	東 嘉十郎	前田 卓治	松島 正三郎	南 健助	宮野 佐代次	宮本 勘治
山地理平	山本 五郎					

S 63. 6.12 選挙 任期 S 63. 6.30 ~ H 4. 6.29 定数 14名

東 嘉十郎	日下 博規	坂 巳揮哉	芝 清二	嶋原 進	佃 奈津代	仲 千歳
松島 正三郎	三宅 安美	室 希夫	森山 富士男	山口 晃	山地理平	山本 五郎

H 4. 6.16 選挙(無投票) 任期 H 4. 6.30 ~ H 8. 6.29 定数 14名

木下 勵	日下 博規	坂 巳揮哉	芝 清二	嶋原 進	佃 奈津代	仲 千歳
前田 卓治	的場 透	三宅 安美	室 希夫	山口 晃	山地理平	山本 五郎

H 8. 6. 7 選挙 任期 H 8. 6.30 ~ H 12. 6.29 定数 14名

木下 勵	日下 博規	坂 巳揮哉	嶋原 進	新谷 稜助	新屋 常夫	仲 千歳
的場 透	三宅 安美	室 希夫	山口 晃	山口 晴市	山地理平	山本 五郎

H 12. 6.18 選挙 任期 H 12. 6.30 ~ H 16. 6.29 定数 14名

日下 博規	新谷 淳之介	新谷 稜助	新屋 常夫	佃 奈津代	寺岡 諒	仲 千歳
廣畑 幹朗	丸山 芳一	宮本 進	室 希夫	山口 晃	山地理平	山本 五郎

H 16. 6.13 選挙 任期 H 16. 6.30 ~ H 20. 6.29 定数 11名

奥根 公平	日下 博規	新谷 稜助	新屋 常夫	瀧口 定延	谷 久司	佃 奈津代
廣畑 幹朗	山口 晃	山地理平	矢本 和久			

H 16.11.14 選挙 任期 H 16.11.14 ~ H 20. 6.29 補欠選挙 1名

宮本 進
------

H 20. 6.15 選挙 任期 H 20. 6.30 ~ H 24. 6.29 定数 10名

大屋 一成	日下 博規	新谷 稜助	新屋 常夫	瀧口 定延	谷 久司	佃 奈津代
廣畑 幹朗	山地理平	矢本 和久				

H 24. 6. 3 選挙 任期 H 24. 6.30 ~ H 28. 6.29 定数 10名

上地 薫	大屋 一成	尾崎 やよい	日下 博規	坂本 卓巳	新屋 常夫	瀧口 定延
谷 久司	宮本 進	矢本 和久				

H 28. 6. 3 選挙 任期 H 28. 6.30 ~ R 2. 6.29 定数 10名

淡佐口 幸男	大屋 一成	坂本 卓巳	瀧口 定延	谷 久司	佃 奈津代	中田 善和
橋本 尚視	洞 佳和	矢本 和久				

R 2. 6. 7 選挙 任期 R 2. 6.30 ~ R 6. 6.29 定数 10名

淡佐口 幸男	大屋 一成	樫原 貴子	坂本 卓巳	瀧口 定延	谷 孝士	谷 久司
佃 奈津代	中田 善和	洞 佳和				

資料: 町資料(議会事務局)

●議会の開催状況

単位:日/件

区分 年次	会議別				定例会(臨時会)の概要														
	定例会		臨時会		町長提出					議員提出					議決態様別				
	日本会議 数の	日会 期の延 べ	日本会議 数の	日会 期の延 べ	条 例	予 算	専 決 処 分	そ の 他	計	条 例	意 見 書	決 議	原 案 可 決	修 正 可 決	原 案 可 決	修 正 可 決	否 決	そ の 他	計
平成30	13	46	1	1	15	47	3	-	65	-	1	1	2	-	67	-	-	-	67
令和元	13	50	5	5	15	52	7	3	77	-	1	-	1	-	70	-	1	7	78
2	11	49	4	4	20	48	7	5	80	-	5	-	5	-	85	-	-	-	85
3	13	50	5	21	17	42	3	5	67	-	1	-	1	-	68	-	-	-	68
4	12	61	5	5	19	45	8	4	76	-	1	-	1	-	77	-	-	-	77

資料:町村議会実態調査票

●議会の宣言

宣 言 名	宣 言 年 月 日
シートベルト・ヘルメット装着実行の町	昭和 60年 6月 25日
非 核 ・ 自 治 体 宣 言	昭和 63年 9月 26日

選 挙

●投票区別有権者数

令和 5年 12月 1日 現在

投票区	有権者数			投 票 区 域
	男	女	計	
1	287	328	615	高池・宇津木
2	119	145	264	池野山・楠
3	39	51	90	月野瀬
4	14	17	31	中崎
5	184	237	421	高瀬・川口・直見・明神・潤野・一雨・大柳・鶴川
6	28	28	56	立合・立合川・相瀬・峯
7	13	13	26	山手
8	39	37	76	小川・宇筒井・大桑・西赤木・田川・小森川
9	88	95	183	洞尾・下蔵土・田野々・三尾川・南平・端郷
10	14	15	29	松の前・真砂
11	9	12	21	長追
12	9	16	25	佐田
13	35	33	68	添野川
14	30	49	79	平井
15	27	28	55	下露
16	32	39	71	西川・成川
17	14	20	34	松根
計	981	1,163	2,144	

資料：町資料(総務課)

●選挙別投票状況

単位：人

選挙の種別	投票日	当日有権者数			投票者数			投票率 (%)
		男	女	計	男	女	計	
衆議院議員総選挙	令和3年10月31日	1,060	1,261	2,321	804	935	1,739	74.92%
参議院議員通常選挙	令和4年7月10日	1,035	1,226	2,261	750	896	1,646	72.80%
和歌山県知事選挙	令和4年11月27日	1,004	1,206	2,210	685	809	1,494	67.60%
和歌山県議会議員一般選挙	令和5年4月9日	983	1,186	2,169	〈無投票〉			-
古座川町長選挙	令和2年6月7日	1,057	1,277	2,334	919	1,118	2,037	87.28%
古座川町議会議員選挙	令和2年6月7日	1,057	1,277	2,334	918	1,118	2,036	87.23%



## 財 政

### ●会計別決算状況(歳出)

単位:千円

区分		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般会計			2,949,056	3,197,023	3,476,394	3,496,577	3,433,958
特別会計	国民健康保険		473,498	427,832	412,406	458,682	410,193
	七川診療所		71,199	68,218	72,354	74,845	64,140
	明神診療所		69,478	62,470	68,209	62,205	60,743
	へき地診療所		18,717	21,570	20,220	16,518	17,231
	簡易水道事業		204,939	45,615	48,423	66,349	66,110
	介護保険		505,913	497,991	510,477	518,511	502,758
	後期高齢者医療		110,426	110,045	119,077	112,867	110,199
	小計		1,454,170	1,233,741	1,251,166	1,309,977	1,231,374
総計			4,403,226	4,430,764	4,727,560	4,806,554	4,665,332

資料:町資料(歳入歳出決算書)

### ●町財政の状況

単位:千円

区分		年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
歳入総額				3,379,005	100%	3,670,923	100%	3,973,695	100%	4,095,294	100%	3,914,605	100%
一般財源				2,108,546	62.4	2,102,381	57.3	2,207,544	55.6	2,402,515	58.7	2,399,327	61.3
地方税				197,412	5.8	201,598	5.5	207,446	5.2	204,744	5.0	203,183	5.2
地方交付税				1,814,288	53.7	1,776,843	48.4	1,842,948	46.4	2,034,472	49.7	2,019,915	51.6
その他				96,846	2.9	123,940	3.4	157,150	4.0	163,299	4.0	176,229	4.5
国・県支出金				456,160	13.5	666,997	18.2	993,431	25.0	739,717	18.0	561,142	14.3
地方債				160,390	4.7	242,218	6.6	190,331	4.8	291,762	7.1	110,962	2.8
その他				653,909	19.4	659,327	17.9	582,389	14.6	661,300	16.2	843,174	21.6
歳出総額				2,970,259	100%	3,213,291	100%	3,491,414	100%	3,511,646	100%	3,449,890	100%
義務的経費				1,018,248	34.3	1,021,257	31.8	1,110,535	31.8	1,110,013	31.6	1,128,470	32.7
人件費				488,164	16.4	503,479	15.7	605,257	17.3	623,014	17.7	621,362	18.0
扶助費				160,546	5.4	160,460	5.0	156,229	4.5	140,791	4.0	171,076	5.0
公債費				369,538	12.4	357,318	11.1	349,049	10.0	346,208	9.9	336,032	9.7
投資的経費				453,827	15.3	741,327	23.1	475,946	13.6	560,572	16.0	379,484	11.0
物件費				542,684	18.3	603,201	18.8	626,231	17.9	600,306	17.1	612,365	17.7
その他				955,500	32.1	847,506	26.3	1,278,702	36.7	1,240,755	35.3	1,329,571	38.6
歳入歳出差引				408,746		457,632		482,281		583,648		464,715	
経常収支比較				85.7		86.6		81.7		76.2		77.6	
財政力指数				0.120		0.130		0.140		0.150		0.150	
実質公債費比率				5.6		5.9		5.9		5.7		5.4	
地方債現在高				2,955,183		2,855,295		2,708,123		2,662,088		2,443,890	

資料:財政状況調査

●町税収入状況

単位：千円

年度 区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
町民税	74,527	76,020	76,746	78,467	74,815
固定資産税	106,166	109,000	114,473	109,875	111,210
軽自動車税	11,015	11,268	11,466	11,599	11,809
町たばこ税	5,143	4,829	4,457	4,465	4,916
入湯税	561	481	305	337	433
合計	197,412	201,598	207,447	204,743	203,183
歳入総額	3,357,680	3,654,493	3,958,523	4,080,070	3,898,543
町税比率	5.9%	5.5%	5.2%	5.0%	5.2%

資料：歳入歳出決算書

●公有財産の状況

単位：m<sup>2</sup>

区 分		土 地	建 物			
			計	木 造	非木造	
行政財産	庁舎	本 庁	2,259.83	1,358	-	1,357.60
		出 張 所	2,401.68	92.46	72.98	19.48
		保健福祉センター	-	817.38	817.38	-
	公共用財産	小 学 校	20,885.26	4,537.98	956.72	3,581.26
		中 学 校	22,548.85	5,525.63	90.97	5,434.66
		警察官駐在所	1,130.01	142.00	142.00	-
		社会福祉施設	7,318.47	3,917.64	1,199.64	2,718.00
		町 営 住 宅	17,154.13	4,902.48	3,694.66	1,207.82
		医 師 住 宅	438.51	330.07	85.73	244.34
		公 民 館	-	19.00	19.00	-
		町 民 会 館	914.39	1,305.59	-	1,305.59
		その他の施設	225,090.56	9,205.59	2,344.33	6,861.26
	その他	警察消防施設	2,645.17	467.44	184.37	283.07
		医 療 施 設	931.34	1,133.57	538.48	595.09
	小 計	303,718.20	33,754.43	10,146.26	23,608.17	
普通財産	山 林	6,173,724.00	-	-	-	
	宅 地	2,681.36	-	-	-	
	そ の 他	126,478.85	3,229.27	1,509.63	1,719.64	
	小 計	6,302,884.21	3,229.27	1,509.63	1,719.64	
合 計		6,606,602.41	36,983.70	11,655.89	25,327.81	

資料：令和4年度歳入歳出決算書

●基金の状況

単位:千円

会計区分	金額	設置年月日	備考
財政調整基金	1,182,804	昭和 39年 4月 1日	
教育奨学金貸与基金	69,755	昭和 57年 4月 1日	定額運用基金
町債管理基金	307,193	昭和 63年 3月 30日	
国民健康保険基金	84,000	昭和 63年 12月 26日	
福祉基金	164,952	平成 2年 3月 9日	
土地開発基金	51,315	平成 4年 1月 1日	定額運用基金
ふるさと・水と土保全基金	10,000	平成 5年 12月 17日	
介護給付費準備基金	43,123	平成 12年 4月 1日	
廃棄物処理施設基金	120,633	平成 18年 12月 19日	
ふるさとづくり基金	17,878	平成 20年 4月 1日	
町営住宅基金	26,942	平成 21年 6月 11日	
防災対策基金	674,250	平成 25年 3月 5日	
公共施設設備基金	601,699	平成 26年 3月 6日	
教育振興基金	40,246	平成 28年 3月 4日	
森林環境譲与税基金	71,219	令和 元年 6月 12日	
残土処理施設整備基金	0	令和 5年 3月 1日	
計	3,466,009		

資料:令和4年度歳入歳出決算書

●特別会計事業の状況

単位:千円

事業名	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	実質 収支額	一般会計 からの繰 入金	実質 収支額	一般会計 からの繰 入金	実質 収支額	一般会計 からの繰 入金	実質 収支額	一般会計 からの繰 入金	実質 収支額	一般会計 からの繰 入金
国民健康保険	27,335	59,220	29,802	53,023	37,927	54,759	44,962	58,333	37,745	54,856
七川診療所	114	29,904	155	29,799	130	31,500	267	36,531	184	33,600
明神診療所	123	22,654	148	18,404	183	20,700	151	17,200	190	21,700
へき地診療所	123	3,732	162	5,302	152	5,200	155	1,450	131	1,300
簡易水道事業	1,240	57,286	3,316	26,425	3,682	35,969	5,690	43,695	6,579	43,156
介護保険	9,046	84,889	13,552	87,615	24,304	96,619	16,969	94,174	30,080	89,210
後期高齢者医療	673	74,712	460	73,584	521	78,651	646	65,969	580	73,651

資料:歳入歳出決算書

## 福 祉

### ●介護保険要介護認定者数・率(第1号被保険者)

単位:上段 人、下段 %

区分 年度	被保険者数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
平成30年度	1,406	49	29	67	37	48	44	27
		3.5	2.1	4.8	2.6	3.4	3.1	1.9
令和元年度	1,391	65	32	74	34	41	40	27
		4.7	2.3	5.3	2.4	2.9	2.9	1.9
令和2年度	1,371	75	32	86	31	36	39	27
		5.5	2.3	6.3	2.3	2.6	2.8	2.0
令和3年度	1,344	63	39	78	48	32	37	32
		4.7	2.9	5.8	3.6	2.4	2.8	2.4
令和4年度	1,310	59	38	83	44	43	30	26
		4.5	2.9	6.3	3.4	3.3	2.3	2.0

資料:介護保険事業状況報告

### ●介護保険給付状況(上段:件数、下段:支給額)

単位:件、円

区分 年度	居宅サービス	地域密着型サービス	施設サービス
平成30年度	5,225	368	799
	174,678,204	33,970,188	194,552,472
令和元年度	4,872	329	840
	155,458,920	31,182,543	208,140,823
令和2年度	4,910	321	925
	161,287,910	29,588,953	219,241,084
令和3年度	5,185	436	866
	163,315,250	32,860,247	221,785,323
令和4年度	5,278	563	865
	154,338,717	40,807,788	222,669,094

資料:介護保険事業状況報告

### ●国民年金拠出金年金加入状況

単位:人

年度	被保険者数	1号被保険者	3号被保険者	免除者数	法定免除者	申請免除者
平成30年度	352	275	77	101	21	80
令和元年度	341	273	68	94	19	75
令和2年度	322	261	61	96	19	77
令和3年度	316	256	60	93	18	75
令和4年度	302	240	62	87	20	67

資料:国民年金事業年報

●国民年金受給状況

単位：人、千円

種類	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		受給権者数	年金額	受給権者数	年金額	受給権者数	年金額	受給権者数	年金額	受給権者数	年金額
国民年金	老齢基礎年金	1,398	955,916	1,371	943,236	1,353	934,335	1,336	923,810	1,296	894,166
	障害基礎年金	53	46,652	53	46,534	50	43,473	51	44,209	52	44,812
	遺族基礎年金	4	3,566	2	-	2	-	2	-	2	-
	合計	1,455	1,006,134	1,426	989,770	1,405	977,808	1,389	968,019	1,350	938,978

資料：国民年金事業年報

●国民健康保険会計決算額

単位：円

区分	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		歳入	国保税	72,289,300	67,816,600	68,183,600
	国庫支出金	0	770,000	0	0	0
	県支出金	312,541,147	307,933,197	295,602,700	336,232,228	294,248,927
	繰入金	59,219,711	53,023,199	54,759,088	58,332,684	54,856,331
	繰越金	55,459,762	27,335,360	29,802,733	37,927,684	44,961,237
	その他	1,323,562	756,516	1,985,696	6,122,711	391,459
	計	500,833,482	457,634,872	450,333,817	503,643,088	447,938,355
歳出	総務費	21,187,946	17,039,428	17,639,165	19,434,032	19,581,343
	保険給付費	294,507,581	290,417,019	278,032,695	322,341,570	278,194,592
	国民健康保険事業費納付金	88,891,630	102,404,852	98,292,755	98,317,128	100,241,270
	共同事業拠出金	49	40	30	7	0
	保健事業費	4,515,577	3,810,584	5,685,861	4,725,978	5,015,931
	諸支出金	20,395,339	14,160,216	12,755,627	13,863,136	7,160,177
	予備費	0	0	0	0	0
	計	429,498,122	427,832,139	412,406,133	458,681,851	410,193,313

資料：国民健康保険事業状況報告書

●国民健康保険給付状況

単位：件、千円

区分		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
国保一般	療養の給付	件数	12,394	12,234	11,257	11,428	11,007
		日数	19,058	18,978	17,296	18,041	16,161
		金額	345,065	339,514	318,185	370,804	314,547
国保退職	療養の給付	件数	111	16	0	0	0
		日数	113	8	0	0	0
		金額	2,309	1,607	0	0	0
国保一般	療養費	件数	209	278	210	244	241
		金額	1,355	1,727	1,544	1,594	1,486
国保退職	療養費	件数	2	0	0	0	0
		金額	13	0	0	0	0
国保一般	高額療養費	件数	490	585	543	656	601
		金額	34,575	36,935	36,082	44,311	36,515
国保退職	高額療養費	件数	0	6	0	0	0
		金額	-153	130	0	0	0
出産育児給付		件数	3	2	3	5	0
		金額	1,260	420	1,260	1,680	0
葬祭給付		件数	4	8	8	6	7
		金額	80	160	220	180	210
給付額計			384,504	380,493	357,291	418,569	352,758

資料：国民健康保険事業状況報告書

国民健康保険制度

・国保一般

職場の健康保険(政府管掌健康保険、健康保険組合、共済組合等)に加入している人や、その扶養家族、生活保護を受けている人、75歳以上以外のすべての人が職業や年齢に関係なく加入します。

・国保退職

会社などを退職し、現在国保に加入していて、厚生年金や共済年金などを受けている人とその被扶養者は、65歳までの間「退職者医療制度」で医療を受けます(令和元年度で制度終了)。

後期高齢者医療制度

75歳(一定の障害のある人は65歳)以上の人は「後期高齢者医療制度」で医療を受けます。この制度の運営は、和歌山県内のすべての市町村が加入する「和歌山県後期高齢者医療広域連合」が行っています。

●健康事業

単位：人、%

区分 年度	特定健康診査		胃がん検診		子宮がん検診		乳がん検診		肺がん検診		大腸がん検診	
	受診人員	受診率	受診人員	受診率	受診人員	受診率	受診人員	受診率	受診人員	受診率	受診人員	受診率
平成30年度	261	34.0	105	6.9	166	16.7	172	18.0	412	26.1	407	25.8
令和元年度	252	35.8	133	8.7	167	16.8	161	16.8	405	25.7	398	25.2
令和2年度	231	33.6	110	7.1	97	14.7	94	15.7	372	17.5	380	17.8
令和3年度	275	41.3	119	6.8	113	10.3	109	10.0	431	20.7	445	21.4
令和4年度	272	41.1	134	8.7	105	9.1	102	9.7	432	21.3	442	21.8

資料：新宮保健所串本支所事業概要

●乳幼児健診

単位：人、%

区分 年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率
4ヶ月児健診	13	100.0	6	100.0	8	88.9	7	116.7	6	100.0
3歳児健診	17	94.4	13	100.0	10	90.9	10	100.0	9	100.0

資料：新宮保健所串本支所事業概要

●特定死因別死亡数

単位：人

区分 年度	総数	結核	新生物	悪性	糖尿病	疾患	高血圧性	心疾患	疾患	脳血管	及び解離	大動脈瘤	肺炎	肺疾患	慢性閉塞性	喘息	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺	その他
平成30年度	62	-	17	1	1	12	7	-	4	2	-	1	2	7	-	1	7					
令和元年度	75	-	9	1	-	15	7	-	8	1	-	-	1	9	4	2	18					
令和2年度	71	-	13	1	1	17	5	1	4	2	1	2	2	6	3	1	12					
令和3年度	63	-	18	-	-	10	3	-	5	-	-	-	1	11	4	-	11					

資料：新宮保健所串本支所事業概要

●廃棄物処理の状況

区分		年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度
し 尿	処理計画人口 (人)		2,803	2,759	2,667	2,587	2,541
	処理人口 (人)		2,786	2,743	2,252	2,558	2,471
	年間総排出量 (kl)		2,092	2,044	1,931	1,934	1,966
	年間総収集処理 (kl)		2,083	2,035	1,921	1,924	1,956
	年間自家処理量 (kl)		9	9	10	10	10
	し 尿		9	9	10	10	10
	浄化槽汚泥		-	-	-	-	-
し み	処理計画人口 (人)		2,803	2,759	2,667	2,587	2,541
	処理人口 (人)		2,803	2,759	2,667	2,587	2,541
	年間総排出量 (t)		856	841	834	801	817
	収集量 (t)		671	664	653	633	635
	直接搬入量 (t)		185	177	181	168	182
	焼却処理 (t)		586	571	580	565	567
	埋立処理 (t)		-	-	-	-	-
処理区分	资源化等 (t)		270	270	253	236	250

資料：一般廃棄物処理事業実態調査



## 教 育

### 教 育

#### ●小・中学校の現状

令和5年5月1日現在 単位:人

学 校 名	児童生徒数			学級数	教員数	屋内体育館	校舎面積	給食施設	
	男	女	計						
小学校	高 池	31	30	61	8	16	0	1,768	完全
	明 神	6	6	12	4	8	0	929	完全
	三 尾 川	1	2	3	2	6	253	929	完全
	小 計	38	38	76	14	30	253	3,626	-
中学校	明 神	11	4	15	4	11	677	1,387	完全
	古 座	37	27	64	3	12	863	2,249	完全
	小 計	48	31	79	7	23	1,540	3,636	-
合 計	86	69	155	21	53	1,793	7,262	-	

資料:町資料(教育委員会)

#### ●保育所就園児の概要

令和5年4月1日現在 単位:人

区分 保育所名	クラス年齢				
	0歳	1・2歳	3歳	4歳	合計
高池保育所	2	7	2	11	22
三尾川へき地保育所	0	2	3	5	10
計	2	9	5	16	32

資料:町資料(教育委員会)

#### ●子育て支援センター利用状況(延べ人数)

単位:人

年度	区分	子ども			保護者	
		未就園児	就園児	小学生	未就園児	就園児
平成30年度		362(49)	158(11)	15(0)	362(49)	108(5)
令和元年度		350(153)	111(9)	6(3)	350(146)	92(18)
令和2年度		206(74)	69(0)	7(0)	210(76)	32(0)
令和3年度		83(7)	43(7)	21(0)	93(0)	41(0)
令和4年度		167(7)	159(0)	20(0)	170(7)	109(0)

※( )内は町外利用者の人数

資料:町資料(教育委員会)

#### ●学童利用者状況

令和5年4月1日現在 単位:人

年度	実数	延べ人数
平成30年度	47	2,575
令和元年度	38	2,086
令和2年度	22	1,256
令和3年度	30	1,984
令和4年度	32	2,004

資料:町資料(教育委員会)

●小・中学校児童生徒数の推移

単位：人

学 校 名	児 童 生 徒 数					
	昭和40年 5月	令和元年 5月	令和 2年 5月	令和 3年 5月	令和 4年 5月	令和 5年 5月
高池小学校	196	68	64	67	63	61
〃 檜山分校	2	昭和50年 4月 1日より休校 昭和63年 3月31日廃校				
明神小学校	119	12	10	9	11	12
中崎小学校	昭和38年 3月31日廃校					
小川小学校	66	平成 3年 4月 1日より休校 平成17年 4月 1日廃校				
〃 大桑分校	昭和35年 3月31日廃校					
〃 宇筒井分校	13	昭和43年 3月31日廃校				
田川小学校	26	昭和51年 4月 1日より休校 平成12年10月 1日廃校				
三尾川小学校	112	10	9	6	6	3
〃 洞尾分校	昭和33年 3月31日廃校					
〃 真砂分校	昭和40年 3月31日廃校					
七川小学校	49	平成13年 4月 1日より休校 平成17年 4月 1日廃校				
〃 佐田分校	29	昭和47年 4月 1日より休校 平成10年 9月 1日廃校				
〃 添野川分校	70	昭和60年 4月 1日より休校 平成17年 4月 1日廃校				
〃 平井分校	65	平成 9年 4月 1日より休校 平成16年 6月 1日廃校				
〃 西川分校	59	平成元年 4月 1日より休校 平成 4年 1月 1日廃校				
〃 松根分校	43	昭和48年 3月31日廃校				
合 計	849	90	83	82	80	76
古座中学校	平成 7年 4月 1日 町立	69	80	86	77	64
明神中学校	81	18	12	12	13	15
小川中学校	59	昭和60年 4月 1日より休校 平成14年 7月 1日廃校				
〃 田川分校	24	昭和45年 3月31日廃校				
三尾川中学校	73	平成 3年 4月 1日より休校 平成17年 4月 1日廃校				
七川中学校	190	平成13年 4月 1日より休校 平成17年 4月 1日廃校				
合 計	427	87	92	98	90	79

学 校 名	生 徒 数	
古座中学校	昭和50年 5月	平成17年 3月31日 学校組合解散
	216(99)	—
〃 檜山分校	昭和43年 4月 1日より休校 昭和63年 3月31日廃校	
合 計	216(99)	—

資料：町資料(教育委員会)

●廃校の状況

単位：m<sup>2</sup>

学 校 名		廃校の年月日	所 在 地	敷地面積	旧校舎面積	運動場面積
小 学 校	高池小学校檜山分校	昭和63年 3月31日	檜山241	1,181	-	1,620
	中崎小学校	昭和38年 3月31日	中崎180	-	-	-
	小川小学校大桑分校	昭和35年 3月31日	-	-	-	-
	〃 宇筒井分校	昭和43年 3月31日	宇筒井23	330	155	-
	田川小学校	平成12年10月 1日	田川2	2,672	-	1,405
	小川小学校	平成17年 4月 1日	小川142	1,058	509	1,046
	七川小学校	平成17年 4月 1日	下露441	1,388	830	2,166
	三尾川小学校洞尾分校	昭和33年 3月31日	-	-	-	-
	〃 真砂分校	昭和40年 3月31日	真砂759	-	-	-
	七川小学校	平成10年 9月 1日	佐田439	1,915	511	-
	〃 添野川分校	平成17年 4月 1日	添野川818	2,479	433	1,603
	〃 平井分校	平成16年 6月 1日	平井469	959	743	1,874
	〃 西川分校	平成 4年 1月 1日	西川595	3,094	1,051	2,532
	〃 松根分校	昭和48年 3月31日	松根528	-	-	-
中 学 校	古座中学校檜山分校	昭和63年 3月31日	檜山241	-	-	-
	小川中学校	平成14年 7月 1日	小川792	1,950	585	2,588
	〃 田川分校	昭和45年 3月31日	田川2	-	-	-
	七川中学校	平成17年 4月 1日	下露345	2,516	1,150	3,165
	三尾川中学校	平成17年 4月 1日	三尾川935	883	688	1,329

資料：町資料(教育委員会)

●歴代教育長

氏名	就任年月日	退任年月日
永 栄 筆 雄	昭和 31. 10. 1	昭和 34. 2. 1
見 瀬 秀 千 代	昭和 34. 2. 1	昭和 35. 9. 30
水 上 源 治	昭和 35. 10. 14	昭和 43. 10. 13
峯 地 完 三	昭和 43. 10. 14	昭和 53. 12. 21
小 山 隆 司	昭和 53. 1. 10	平成 3. 7. 5
山 崎 紀 彦	平成 3. 7. 6	平成 15. 7. 5
前 野 昌 弘	平成 15. 7. 6	平成 22. 6. 21
桑 原 暁 一	平成 22. 6. 22	平成 26. 6. 21
和 田 充 旦	平成 26. 6. 22	平成 30. 6. 21
中 道 悟	平成 30. 6. 22	現在に至る

資料:町資料(教育委員会)

●歴代教育委員長

氏名	就任年月日	退任年月日
山 本 龍	昭和 31. 3. 31	昭和 31. 9. 30
岩 崎 三 郎	昭和 31. 10. 1	昭和 35. 9. 30
大 藤 宗 太 郎	昭和 35. 10. 1	昭和 36. 9. 30
岩 崎 三 郎	昭和 36. 10. 1	昭和 50. 11. 9
武 枝 得 了	昭和 50. 11. 10	昭和 52. 7. 10
小 山 隆 司	昭和 52. 8. 10	昭和 53. 1. 10
藤 田 瑳 一	昭和 53. 1. 10	昭和 55. 10. 15
田 中 誠 也	昭和 55. 12. 9	昭和 59. 4. 6
南 重 夫	昭和 59. 7. 5	平成 7. 12. 19
前 野 昌 弘	平成 8. 2. 13	平成 15. 6. 30
中 田 秋 男	平成 15. 7. 2	平成 18. 11. 30
松 尾 茂 行	平成 19. 2. 15	平成 21. 11. 30
坂 本 米 男	平成 21. 12. 19	平成 29. 7. 8
嶋 原 和 夫	平成 29. 7. 19	平成 30. 6. 21

\*「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第12条の改正による委員長職の廃止により退任

資料:町資料(教育委員会)

## 文化財

## ●文化

区分	種別	名所	所在地	指定年月日	特徴・由来
国指定	天然記念物	一枚岩	相瀬	昭和16年 12月13日	高さ100m、幅500mの巨岩で、当地で俗に宇津木石と言われる黒雲母流紋岩でできている。壮大な景観が楽しめる。
		虫喰岩	池野山	昭和10年 12月24日	高さ10m、幅20m程の岩に風食による大小さまざまな無数の穴が蜂の巣のようにできている。
国登録	建造物	北海道大学和歌山 研究林本館	平井	平成25年 3月29日	大正14年に開設され、研究や教育に供されていて、昭和戦前まで建築された本館を利用しているのは和歌山研究林のみ。
県指定	名勝 天然記念物	滝の拝	小川	平成22年 3月16日	多数かつ多義な形態をもつポットホール群は、県内で珍しく貴重である。
町指定	天然記念物	八坂神社社叢	池野山	昭和61年 7月11日	学術研究上貴重な自然の森が残され、特に稀産なシダ類が自生している。
		光泉寺の公孫樹	三尾川	昭和61年 10月9日	樹齢400年、樹高27.6m、幹周6.0mの大銀杏で、3m余りの気根を持ち、「子授け公孫樹」として伝承がある。
		ルーミスシジミ 〔生息 確認地〕	宇筒井	昭和61年 10月9日	シジミチョウ科ムラサキシジミ属の蝶で幼虫の食樹はイチイガシ。全国的にも稀産の蝶で絶滅の危惧にあるといわれる。
		神戸神社社叢	高池	平成7年 9月11日	この神社の社叢には、多種多様の植物の混生する多雨地域特有の照葉樹林があり、貴重な動植物の成育地域でもある。
		祓いの宮の社叢	月野瀬	平成7年 9月11日	ここには、学術上貴重な動植物が生息しており、照葉樹林、暖地性落葉樹など、構成樹種の豊さが注目される社叢である。
		尾崎神社社叢	西赤木	平成10年 6月17日	この社叢は、紀南地方の照葉樹林の中でも、周囲を渓流がながれ、雲霧地帯の様相を呈し、貴重な植物群落になっている。
		若宮八幡神社社叢	平井	平成10年 6月17日	この社叢は、人為的介入が比較的少なく、また森林面積が狭いにも拘らず森林構成樹種が多く、貴重な植物群落である。
		ハッチョウトンボ	直見	平成13年 6月4日	体長約2cmと国内最小種で、優れた自然の「環境省指定昆虫」の一つである。
	地蔵紅葉	田川	平成13年 6月4日	瀧川寺の境内に植わった樹齢約300年、根回り役2.9m、高さ約10mの大木。町内で最も古い紅葉でもあり、春は若葉、秋は紅葉として住民に親しまれている。	
史跡	徳本上人碑	町内 18カ所	平成15年 3月19日	この名号碑は、江戸時代の高僧徳本上人の遺徳を偲び信仰していた庶民の暮らしを、今に伝える物証である。	

区分	種 別	名 称	所在地	指定年月日	特 徴 ・ 由 来
町 指 定	記念物史跡	宝 篋 印 塔	蔵 土	平成23年 3月 8日	この印塔が蔵土にあることは、この地方での 仏教文化の浸透、一定の経済力を持つ在地領 主層の存在を窺わせる貴重な証である。
	有形文化財	渡 船 碑	高 池	平成13年 6月 4日	享保 8(1723)年に建立された石碑で前部に 地藏尊が刻まれ、横から後部にかけて貫通し ているのが特徴。古座川町の水運業の歴史 的資料として注目されている。
		霊巖寺曼荼羅図	高 池	平成18年 2月14日	江戸時代の熊野信仰の広がりを示す貴重な 資料である。同種の版木の中でも、掘り方が 力強く大きなものである。
		霊巖寺の十王図	高 池	平成23年 3月 8日	江戸時代における十王図の独自の展開状 況を示すものであり、県内でも有数の稀少な ものである。
		常楽寺の十王図	月野瀬	平成23年 3月 8日	この十王図は、300年以上前に制作されたも のと推測され、江戸時代における十王図の独 自の展開状況を示すものであり、県内でも有 数の稀少なものである。
民俗文化財	松 の 前 の 庚 申	大 川	平成17年 6月23日	「このあたりでは珍しく貴重だ」と専門家の指 摘があるとおり、美術的にも優れ、歴史的にも 過去の盛んな庚申信仰を物語る。現在も新年 の初庚申には、地元で庚申祭りが行われてい る。	

資料:町資料(教育委員会)

●町関係文献一覧

区分	文献名	発行年	発行者	執筆者(機関)	備考
自然学術	古座川町地質誌	昭和32年10月	古座川町	津田 秀郎	
	古座川流域シダ植物分布概観	昭和45年	南紀生物	真砂 久哉	「南紀生物」第12巻第1号別刷
	古座川町の温泉開発の可能性について	昭和45年 2月	県薬事指導所	原田 哲郎	
	植魚の滝	昭和51年12月	和歌山県	鈴木 昌 他 2名	候補地調査報告書(滝・植物)
	平井川	昭和51年12月	和歌山県	玉井 濟夫 他 2名	候補地調査報告書 (オオサンショウウオ)
	古座地方の植物誌	昭和56年	熊野地方史研究会 新宮市立図書館	東 耕	「熊野誌」第27号抜刷
	古座川下流域	昭和56年 3月	和歌山県	後藤 伸	候補地調査報告書 (地形地質・動物・植物)
	滝の拝	昭和57年 3月	和歌山県	吉松 敏隆	候補地調査報告書(地形・地質)
	成見川天然林	昭和57年 3月	和歌山県	木下 慶二 他 8名	自然環境保全地域候補 地調査報告書(植生・鳥類・昆虫)
	古座川水系水生生物	平成 2年10月	古座川町	(社)淡水生物 研究所 森下 郁子	調査報告書 (魚類、生物、水質環境)
	古座川町の自然 I		古座川町教育委員会	松下 弘 後藤 伸	古座川流域の植物相
	II	平成 3年 3月			古座川流域の動物相
	III	平成 5年 3月			蝶と蛾の観察記録及び
	IV	平成 7年 3月			蛾類採取記録
行政・地域産業	市町村勢要覧	昭和30年	和歌山県	-	合併前各町村別資料
	新町建設計画基礎調査書	昭和32年12月	古座川町	-	合併当時の町勢資料
	紀南林業山村のすがたと進路	昭和41年 3月	(財)山村振興調査会	半田 良一 他 8名	山村振興特別調査報告
	古座川町調査	昭和42年10月	和歌山大学教育部 地理研究室	小池 洋一 他 9名	
	紀南林業山林の花木生産	昭和45年 3月	(財)山村振興調査会	林 彌栄 他 1名	
	施業実験をめざして	昭和59年 5月	北海道大学 地方演習林	成田 雅美	演習林長期計画 (1984年～1993年)
	地域資源調査事業報告書	平成 2年 3月	古座川町商工会	-	
	古座川・太田川流域木材史	平成 5年11月	和歌山県木材協同組合連合会	岡田 秀二	

区分	文献名	発行年	発行者	執筆者(機関)	備考
郷 土 ・ 文 芸	続紀伊風土記	天保10年		-	江戸中期各村の状況(1739年)
	南遊志	万延元年		齊藤拙堂	古座川峡初紹介(1860年)
	紀伊東牟婁郡誌	大正6年1月		-	明治の各町村の現状
	古座溪探勝記	大正10年9月	鷲田碌翁	鷲田碌翁 他6名	漢詩(古座川峡22勝)
	古座川伝説史話	昭和48年	古座川町	-	
	紀州の民話	昭和50年4月	未来社	徳山静子	古座川の民話 4編収録
	街道をゆく、熊野古座街道	昭和51年	朝日新聞社	司馬遼太郎	
	日本地名大辞典和歌山県	昭和53年3月	角川書店	地名編纂委員会	
	古座の河内祭り	昭和57年6月	白帝社	古典と民族学の会	
	紀州蛇物語	昭和57年12月	名著出版	田中重雄	古座川の民話 3編収録
	熊野山海民族考	平成2年11月	人文書院	野本寛一	
	移り変わるふる里古座川	平成3年3月	古座川町老人クラブ連合会	-	伝統行事・伝説・方言
	南紀州の民俗	平成11年3月	岩田書院	齋藤和枝	古座川流域の民俗
	熊野紀行・鮎の道古座川	平成11年6月	井谷泰造	森平さと	
	古座川町史近世史料編	平成17年1月	古座川町	古座川町史 編纂委員会	
	美しき村へ	平成19年3月	淡交社	飯田辰彦	
	山と海をつなぐ川のおまつり	平成19年11月	福音館書店	吉田智彦	絵本(河内祭)
	古座川町史近現代史料編	平成20年3月	古座川町	古座川町史 編纂委員会	
	古座川町史民俗編	平成22年3月	古座川町	古座川町史 編纂委員会	
	古座川町史通史編	平成25年3月	古座川町	古座川町史 編纂委員会	
古座川町の民話	平成28年3月	古座川町	古座川町民話 編纂委員会		

資料:町資料(教育委員会)



# 産 業

## ●産業別就業人口の推移

単位:上段 人、下段 %

区分	就 業 者						
	平成 2年	平成 7年	平成 12年	平成 17年	平成 22年	平成 27年	令和 2年
総 数	1,709 (100.0)	1,583 (100.0)	1,432 (100.0)	1,287 (100.0)	1,131 (100.0)	1,040 (100.0)	940 (100.0)
第 1 次 産 業	299 ( 17.5)	208 ( 13.1)	205 ( 14.3)	162 ( 12.6)	137 ( 12.1)	144 ( 13.8)	104 ( 11.0)
農 業	95 ( 5.6)	108 ( 6.8)	84 ( 5.9)	86 ( 6.7)	94 ( 8.3)	102 ( 9.8)	79 ( 8.4)
林 業	194 ( 11.4)	93 ( 5.9)	112 ( 7.8)	68 ( 5.3)	37 ( 3.3)	39 ( 3.8)	21 ( 2.2)
漁 業	10 ( 0.6)	7 ( 0.4)	9 ( 0.6)	8 ( 0.6)	6 ( 0.5)	3 ( 0.3)	4 ( 0.4)
第 2 次 産 業	441 ( 25.8)	444 ( 28.0)	294 ( 20.5)	196 ( 15.2)	174 ( 15.4)	140 ( 13.5)	126 ( 13.4)
鉱 業	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)
建 設 業	260 ( 15.2)	281 ( 17.8)	216 ( 15.1)	123 ( 9.6)	104 ( 9.2)	94 ( 9.0)	80 ( 8.5)
製 造 業	181 ( 10.6)	163 ( 10.3)	78 ( 5.4)	73 ( 5.7)	70 ( 6.2)	46 ( 4.4)	46 ( 4.9)
第 3 次 産 業	967 ( 56.6)	931 ( 58.8)	933 ( 65.2)	927 ( 72.0)	806 ( 71.3)	752 ( 72.3)	686 ( 73.0)
電 気・ガ 斯 ・水 道 業	6 ( 0.4)	8 ( 0.5)	8 ( 0.6)	2 ( 0.2)	0 ( 0.0)	3 ( 0.3)	3 ( 0.3)
運 輸・通 信 業	97 ( 5.7)	89 ( 5.6)	85 ( 5.9)	36 ( 2.8)	43 ( 3.8)	20 ( 1.9)	22 ( 2.3)
卸 売・小 売 業	281 ( 16.4)	239 ( 15.1)	226 ( 15.8)	225 ( 17.5)	156 ( 13.8)	142 ( 13.7)	118 ( 12.6)
金 融・保 険 業	38 ( 2.2)	28 ( 1.8)	16 ( 1.1)	20 ( 1.6)	15 ( 1.3)	10 ( 1.0)	8 ( 0.9)
不 動 産 業	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	2 ( 0.1)	3 ( 0.2)	4 ( 0.4)	7 ( 0.7)	6 ( 0.6)
サ ー ビ ス 業	446 ( 26.1)	438 ( 27.7)	472 ( 33.0)	511 ( 39.7)	474 ( 41.9)	463 ( 44.5)	439 ( 46.7)
公 務	99 ( 5.8)	129 ( 8.1)	124 ( 8.7)	130 ( 10.1)	114 ( 10.1)	107 ( 10.3)	90 ( 9.6)
分 類 不 能 の 産 業	2 ( 0.1)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	2 ( 0.2)	14 ( 1.2)	4 ( 0.4)	24 ( 2.6)
就 業 率	( 40.8)	( 40.8)	( 38.4)	( 37.6)	( 33.0)	( 36.8)	( 37.9)

資料：国勢調査

●産業別年齢別階級人口

単位:人

産 業 区 分	総 数	15～29歳	30～44歳	45～64歳	65歳以上
第 1 次 産 業	104	7	22	39	36
農業	79	6	16	26	31
林業	21	1	6	9	5
漁業	4	0	0	4	0
第 2 次 産 業	126	6	21	67	32
鉱業	0	0	0	0	0
建設業	80	2	13	45	20
製造業	46	4	8	22	12
第 3 次 産 業	686	50	153	312	171
電気・ガス・熱供給・水道業	3	0	1	2	0
情報通信業	3	1	2	0	0
運輸業	19	1	4	11	3
卸売・小売業	118	6	21	43	48
金融・保険業	8	1	3	3	1
不動産業	6	0	1	3	2
飲食店・宿泊業	106	7	21	37	41
医療・福祉	177	8	44	98	27
教育・学習支援事業	63	9	14	35	5
複合サービス業	32	1	7	21	3
サービス業(他に分類されないもの)	61	6	10	25	20
公務(他に分類されないもの)	90	10	25	34	21
分 類 不 能 の 産 業	24	0	4	6	14

資料:国勢調査

●常住就業者の勤務先状況

単位:上段 人、下段 %

区分	就 業 者						
	平成 2年	平成 7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和 2年
常住就業者数	1,709 (100.0)	1,593 (100.0)	1,432 (100.0)	1,287 (100.0)	1,208 (100.0)	1,040 (100.0)	940 (100.0)
当 町	1,154 ( 67.5)	1,083 ( 68.0)	983 ( 68.6)	822 ( 63.9)	728 ( 60.3)	615 ( 59.1)	559 ( 59.5)
県 内	551 ( 32.2)	500 ( 31.4)	444 ( 31.0)	461 ( 35.8)	476 ( 39.4)	412 ( 39.6)	376 ( 40.0)
古 座 町	227 ( 13.3)	186 ( 11.7)	162 ( 11.3)				
串 本 町	178 ( 10.4)	179 ( 11.2)	162 ( 11.3)	332 ( 25.8)	337 ( 27.9)	298 ( 28.7)	260 ( 27.7)
那智勝浦町	71 ( 4.2)	51 ( 3.2)	62 ( 4.3)	56 ( 4.4)	51 ( 4.2)	49 ( 4.7)	36 ( 3.8)
新 宮 市	45 ( 2.6)	47 ( 3.0)	40 ( 2.8)	41 ( 3.2)	51 ( 4.2)	35 ( 3.4)	37 ( 3.9)
そ の 他	30 ( 1.8)	37 ( 2.3)	18 ( 1.3)	32 ( 2.5)	37 ( 3.1)	30 ( 2.9)	43 ( 4.6)
他 県	4 ( 0.2)	10 ( 0.6)	5 ( 0.3)	4 ( 0.3)	4 ( 0.3)	6 ( 0.6)	5 ( 0.5)

資料:国勢調査

農 業

●年齢別農業就業人口

単位:人

区 分	昭和55年	60年	平成 2年	7年	12年	17年	22年	27年	令和 2年
農業就業人口	614	684	495	496	245	191	153	111	72
15～29歳	34	21	10	16	12	10	1	2	0
30～49歳	132	110	55	43	15	7	6	6	6
50～64歳	240	276	180	147	65	38	37	18	16
65歳～	208	277	250	290	153	136	109	85	50

資料:農林業センサス

●総農家数

単位:戸

区 分	昭和55年	60年	平成 2年	7年	12年	17年	22年	27年	令和 2年
総農家戸数	670	647	471	412	358	312	251	70	138
専 農	101	153	131	123	59	50	55	41	-
第一種兼農	30	42	15	32	6	14	6	2	-
第二種兼農	539	425	325	257	293	248	190	27	-

注:第二種兼業には農産物販売額 50万円未満の自給的農家を含む

資料:農林業センサス

●地区別専兼農家戸数及び農業就業人口

単位:人

区分	地区名	総 数	高 池	明 神	三尾川	小 川	七 川
農 業 就 業 人 口		72	18	9	22	0	23
	65 歳 以 上	50	11	8	17	0	14

資料:2020年農林業センサス

●地区別経営耕地面積(販売農家)

単位:ha

区分	総面積	田	畑	樹園地
		面積計	面積計	面積計
高 池	26	1	14	11
明 神	5	4	0	0
三尾川	16	5	2	9
小 川	-	-	-	-
七 川	13	3	1	10
計	60	13	17	30

資料:2020年農林業センサス

●経営耕地面積規模別農家数

単位：戸

区分 年次	農家数	例外規定	0.3ha未満	0.3～0.5ha	0.5～1.0ha	1.0～2.0ha	2.0～3.0ha	3.0ha以上
昭和55年	670	2	341	215	102	7	2	1
60年	647	2	361	205	69	8	1	1
平成2年	471	3	268	153	43	2	0	2
7年	412	6	210	137	51	6	1	1
12年	358	4	195	109	45	3	1	1
17年	129	-	9	73	40	6	-	1
22年	128	4	20	59	37	6	1	1
27年	94	1	25	38	19	7	-	-
令和2年	75	3	15	22	24	7	-	4

資料：農林業センサス(平成17・22年は販売農家のみ調査)

●地目別耕地面積

単位：ha

年次 地目	昭和55年	60年	平成2年	7年	12年	17年	22年	27年	令和2年
田	172	152	120	101	86	43	36	26	13
畑	24	22	14	13	12	7	11	13	17
樹園地	24	24	12	24	18	15	17	23	30
計	220	198	146	138	116	65	64	62	60

資料：農林業センサス(平成17・22年は販売農家のみ調査)

●水稲の作付面積・収穫量

単位：ha、t

区分 年次	平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年	
	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量
水稲	33	139	32	131	30	121	25	102	20	86

資料：近畿農林水産統計年報

●農業用機の種類別個人所有台数

単位：台

種類 年度	動力耕うん機・農用トラクター				動力防除機		動力 田植機	バインダー	自脱型 コンバイン	米麦用 乾燥機
	歩行型	15馬力 未満	15～30 馬力	30馬力 以上	動力 噴霧器	動力 散粉器				
昭和50年		419	-	-	247	117	27	141	3	20
55年	434	43	20	-		345	36	11	18	26
60年	425	69	37	1		240	55	380	62	42
平成2年	317	86	48	1		236	82	340	75	35
7年	248	87	57	2		295	95	581	53	57
12年	65	60	51	5		9	87	97	73	63
17年	-	43	43	1		66	74	-	68	-

種類 年度	動力田植機	トラクター	コンバイン
平成22年	76	82	56
平成27年	43	56	34

注：平成22年から調査項目が変更

資料：農林業センサス

林業

●林家数及び林野面積

区分 年次	世帯			面積		
	総世帯数(戸)	林家数(戸)	林家数率(%)	総土地面積(ha)	林野面積(ha)	林野率(%)
昭和55年	1,809	558	30.8	29,376	27,739	94.4
平成2年	1,725	506	29.3	29,452	28,365	96.3
平成12年	1,650	306	18.5	29,452	28,209	95.8
平成17年	1,585	252	15.9	29,452	28,195	96.0
平成22年	-	-	-	29,452	28,195	95.7
平成27年	1,378	233	16.9	29,423	28,107	95.5
令和2年	1,248	211	16.9	29,423	28,200	95.8

資料：農林業センサス

●年齢階層別の林業就業者数

単位：人

区分 年度	総数	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～
平成12年	112	0	3	4	14	22	65
平成17年	68	0	3	8	3	16	42
平成22年	37	0	3	1	4	9	20
平成27年	39	0	4	5	7	4	20
令和2年	21	0	1	4	6	4	6

資料：国勢調査

●所得区分別林野面積

単位：ha

区分 年次	総数	国有林			民有林						
		計	林野庁	林野庁以外の官庁	計	独立行政法人等	公有林				私有
							小計	都道府県	森林整備法人	市町村	
昭和55年	27,739	876	465	411	26,863	417	812	491	88	233	25,634
平成2年	28,365	932	504	428	27,433	1,115	1,982	490	298	294	25,236
平成12年	28,209	820	391	429	27,386	1,394	1,163	494	298	371	24,832
平成17年	28,195	806	386	420	27,389	1,595	1,163	494	298	371	24,631
平成22年	28,195	386	386	0	27,809	2,015	1,163	494	298	371	24,631
平成27年	28,107	386	386	0	27,721	1,342	963	500	216	247	25,416
令和2年	28,200	386	386	0	27,814	1,361	1,061	461	224	376	25,392

資料：農林業センサス

●保有山林規模別にみた経営体数

単位：経営体、ha

区分	面積別										
	計	1～3ha	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha	30～50ha	50～100ha	100～500ha	500～1000ha	1,000ha以上
経営体数	7	-	-	-	1	-	1	-	3	2	-

資料：2020年農林業センサス

●機能別森林の面積

区	分	面積 (ha)
公益的機能別施業森林	水土保全林	21,294
	森林と人の共生林	138
	計	21,432
資源の循環利用林		28,206

資料：古座川町森林整備計画

●樹種別面積(民有林)

単位：ha

樹種	人工林				天然林
	スギ	ヒノキ	その他	計	
面積	6,737	9,366	328	16,431	11,775

資料：古座川町森林整備計画、平成29年度森林・林業及び山村の概況

●保安林の現状(令和5年4月1日現在)

単位：面積、ha、保安林率%

区分	民有林面積(A)	水源かん養	土砂流出防備	保健保安林	その他の保安林	計(B)	保安林率(B/A×100)
面積	28,206	6,603	2,136	43	53	8,835	31

資料：古座川町森林整備計画、紀南地域森林整備計画

●分収造林

山林の所有地	面積(ha)	樹齢(年)	樹種	植林本数(本)	分収率	土地所有者
高瀬山	8.40	57	杉・桧	32,000	70/100	高瀬区
中崎寺山	4.41	48	杉・桧	17,000	80/100	洞泉寺
宇筒井坪野山	5.60	56	杉・桧	17,850	70/100	小川保郷会
小森川瀧谷嶋	9.80	41	杉・桧	47,380	65/100	個人
平井三ヶ郷	19.24	62~65	杉・桧・雑木	100,000	70/100	平井保郷会
平井成井谷	7.53	64	杉・桧	18,000	65/100	平井保郷会
添野川西平山	4.27	39	クヌギ・ナラ	17,000	70/100	個人
松根床瀬	8.86	62	杉・桧	30,500	80/100	松根保郷会
松根藤根	8.38	62	杉・桧	40,000	80/100	松根保郷会
松根ちじみ谷	7.04	62	杉・桧	54,000	80/100	松根保郷会
松根とびうり	3.28	62	杉・桧	29,500	80/100	松根保郷会
松根外場堂	12.63	62	杉・桧	35,000	70/100	松根保郷会
松根旧組合山	14.28	72	杉・桧	42,000	75/100	松根保郷会
松根杉谷	44.40	42~44	杉・桧	169,740	80/100	松根保郷会
計	158.12			649,970		

資料：町有林森林資料源表

●町有林

山林の所在地	面積(ha)	樹種(年)	樹種	植林面積(ha)
高池八郎谷山	20.40	61	杉	0.60
		57~66	桧	10.98
		64	雑木	8.82
池野山木場	0.47	61~72	杉	0.29
		72	桧	0.05
		75	雑木	0.13
檜山白洞	9.28	52	杉	1.87
		47~52	桧	7.41
檜山地下山	1.48	56~62	桧	0.28
		64	雑木	1.20
月野瀬露尻	6.51	54	杉	0.10
		54	桧	1.40
		60	雑木	5.01
峯峯谷	0.06	105	杉	0.04
		71	桧	0.02
明神下中	0.39	50	雑木	0.39
川口中山	1.85	48	桧	1.15
		60	雑木	0.70
明神池田	19.59	44~88	杉	1.42
		44~119	桧	6.15
		60~65	雑木	12.02

山林の所在地	面積(ha)	樹種(年)	樹種	植林面積(ha)
小森川奥番	9.10	69	杉	2.60
		69	桧	1.73
		74	雑木	4.77
佐田栃又山 (久留美谷)	51.25	72	杉	33.95
		72	桧	14.55
		9~69	雑木	2.75
佐田がやの木	1.25	60	杉	0.25
			桧	1.00
下露竹の川	20.11	45~74	杉	6.22
		26~74	桧	7.91
		27~69	雑木	5.98
成川市井谷	3.31	38~55	杉	1.56
			桧	1.75
佐田椀平	8.90	51~71	杉	0.93
		51~71	桧	4.22
		65	雑木	3.75
美里上地	10.09	28	雑木	10.09
相瀬足谷	2.68	66	桧	0.68
		71	雑木	2.00
洞尾日南口	6.11	51~63	杉	1.03
		55	桧	2.08
		68~69	雑木	3.00
洞尾寺地	5.33	57	桧	1.85
		64~66	雑木	3.48
下露消防山	0.98	54	杉	0.49
			桧	0.49
坂足岩井谷	3.79	62	杉	古座川町8/10 串本町2/10
			桧	
			雑木	
池野山	28.39	75	杉	0.96
		60~75	桧	1.50
		61	雑木	25.93
西赤木下和田	1.27	65	桧	1.27
西赤木新家	0.65	61	杉	0.60
			桧	0.05
三尾川中村	0.97	41~56	杉	0.84
		41	桧	0.13
三尾川拳シ川	7.01	41	杉	0.71
		40~41	桧	4.50
		70	雑木	1.80
松根大河奥	432.65	37~89	杉	1.94
		37~89	桧	6.76
		27~88	雑木	90.21
大桑尾添谷	6.47	27	雑木	6.47
大桑宇露谷	11.00	64	杉	3.00
		64	桧	7.00
		64	雑木	1.00
小森川高畑谷	66.52	27	雑木	66.52
潤野下ノ谷	5.52	53	杉	5.52
		53	桧	
		63	雑木	
峯洞	0.79	35	雑木	0.79
峯有田郷	4.30	15~70	雑木	4.30
立合川洞	17.88	63	杉	17.88
		63	桧	
		71	雑木	
立合川明生谷	34.00	55~63	杉	34.00
		55~63	桧	
		71	雑木	
立合川家ノ奥	4.59	71	杉	4.59
		71	桧	
		71	雑木	
立合川大野	3.43	55~68	杉	3.43
		55~65	桧	
		66~68	雑木	
直柱洞峯	124.22	27	雑木	124.22
美里中地	5.36	27	雑木	5.36
美里上ミ地	0.59	27	雑木	0.59
小森川成見川	3.34	27	雑木	3.34
宇筒井日浦平山(+下地平)	6.40	54~66	杉	2.01
		54~66	桧	4.07
		81	雑木	0.32
大桑東向	4.92	61~71	杉	4.92
大桑本谷	1.32	53	桧	1.32
計	954.52			

資料：町有林森林資源表



商工業

●工業の現況(従業員4人以上の事業所)

区 分	総 数	従業員数
製造事業所数	3	34

資料:2022年経済構造実態調査

●商業の状況

産 業 の 分 類	商店数(店)	従業員数(人)	年間販売額(百万円)	売場面積(m <sup>2</sup> )
卸 売 業 計	3	8	5	-
小 売 業 計	24	73	726	525
飲食料品小売業	11	49	540	525
機械器具小売業	4	8	-	-
その他の小売業	8	14	-	-
無店舗小売業	1	2	-	-
計	27	81	731	-

資料:令和3年経済センサス-活動調査

●事業所の現状

産 業 分 類	事業所数(箇所)			従業員数(人)		
	計	民間	公 営	計	民間	公 営
農 林 漁 業	4	4	-	63	63	-
鉱 業	-	-	-	-	-	-
建 設 業	25	25	-	88	88	-
製 造 業	12	12	-	82	82	-
電気・ガス・熱供給・水道業	1	-	1	2	-	2
情 報 通 信 業	-	-	-	-	-	-
運 輸 業、郵 便 業	-	-	-	-	-	-
卸 売 業、小 売 業	31	31	-	104	104	-
金 融 業、保 険 業	1	1	-	2	2	-
不 動 産 業、物 品 賃 貸 業	4	4	-	7	7	-
学術研究、専門・技術サービス業	4	4	-	19	19	-
宿泊業、飲食サービス業	20	20	-	64	64	-
生活関連サービス業、娯楽業	8	8	-	16	16	-
教 育、学 習 支 援 業	11	6	5	70	7	63
医 療、福 祉	13	8	5	231	192	39
複 合 サ ー ビ ス 事 業	7	7	-	23	23	-
サービス業(他に分類されないもの)	19	19	-	47	47	-
公 務	10	-	10	91	-	91
計	170	149	21	909	714	195

資料:令和3年経済センサス-活動調査

## 観 光

### ●観光客入込数の推移

年次	人 総 数	宿泊客数	日帰客数
平成30年	140,933	6,296	134,637
令和元年	134,828	5,523	129,305
令和 2年	82,790	4,334	78,456
令和 3年	105,400	3,879	101,521
令和 4年	111,998	4,400	107,598

資料：観光客動態調査(町資料、地域振興課)

### ●目的別観光客入込状況

目 的	入込数
川遊び	5,253
キャンプ	1,755
スポーツ・登山	3,389
釣り	3,936
花見	1,296
観光農園	0
温泉・休養	23,772
祭	0
社寺参詣	88
風景・自然観賞	21,906
観光施設	37,704
その他	12,899

### ●月別観光客入込状況

月	区分	入込数	宿泊客数
1月		6,481	207
2月		5,981	67
3月		12,412	227
4月		7,098	313
5月		7,557	335
6月		7,320	359
7月		11,387	632
8月		15,884	801
9月		6,948	408
10月		8,297	403
11月		10,314	344
12月		7,919	304

資料：令和4年 観光客動態調査(町資料、地域振興課)

### ●温泉一覧

温泉名	月野瀬温泉	三尾川温泉	美女湯温泉	湯の花温泉
所在地	月野瀬地内	三尾川地内	長追地内	添野川地内
温泉施設	ぼたん荘	無	公衆浴場	民間施設
分析年	昭和37年	-	昭和52年	-
利用開始年	昭和47年	-	昭和55年	不詳
泉質	単純硫黄泉	-	単純温泉	-
温度	33.5度	-	34.5度	-
湧出量	40ℓ/分	-	27ℓ/分	-
湧出方	揚水湧出	自然湧出	自然湧出	揚水湧出
適応症	リュウマチ・神経痛・ 糖尿病	-	リュウマチ・運動障 害・神経症等	-

資料：町資料(地域振興課)

## 消 防 ・ 防 災

### ●消防団の構成

令和5年4月1日現在

階級	区分	総 数	所 属 分 団 名			
			高 池	明 神	三 尾 川	七 川
団 長		1				
副団長		1				
分団長		4	1	1	1	1
副分団長		4	1	1	1	1
部 長		1	-	1	-	-
班 長		13	4	3	2	4
団 員		77	32	9	18	18
総 数		101	38	15	22	24

資料:町資料(総務課)

### ●消防施設及び消防水利

令和5年4月1日現在

区 分		総 数	高池分団	明神分団	三尾川分団	七川分団
消 防 機 械 施 設	ポンプ自動車	2	2	-	-	-
	小型ポンプ自動車	8	2	2	1	3
	小型動力ポンプ	14	1	5	1	7
	トランシーバー	20	8	4	2	6
消 防 水 利	消火栓	165	62	45	21	37
	防火水槽(40t)	32	10	8	7	7

資料:町資料(総務課)

## ●火災発生状況

令和5年4月1日現在

区分 年次	出火 件数	焼損 棟数	焼損害額	焼損面積		死傷者数		罹災 世帯数	罹災者数
				建物	林野	死者	負傷者		
(年)	(件)	(棟)	(千円)	(㎡)	(a)	(人)	(人)	(世帯)	(人)
平成元	2	4	28,028	200	0	0	0	2	5
2	4	13	85,163	1,570	0	0	1	3	6
3	3	8	10,254	271	0	0	0	3	4
4	1	2	0	150	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	3	0	0	0	0
7	7	7	19,403	273	4	1	0	2	4
8	3	3	6,254	140	250	0	1	1	2
9	8	5	31,283	624	16	0	0	4	12
10	2	0	257	0	20	0	1	0	0
11	1	2	5,815	81	0	0	0	2	2
12	2	3	18,730	323	0	0	0	2	3
13	3	4	4,079	112	0	0	0	3	5
14	2	0	709	0	0	0	0	0	0
15	4	2	51	51	1	0	0	2	4
16	1	0	0	0	3	0	0	0	0
17	3	6	379	379	0	0	0	5	5
18	2	2	191	191	0	0	0	0	0
19	2	3	242	242	0	1	0	2	8
20	2	2	94	94	0	0	2	0	2
21	2	2	5	5	0	0	0	0	0
22	3	2	245	245	0	0	0	1	2
23	3	4	228	228	0	1	0	3	2
24	1	3	2,550	132	0	0	0	2	3
25	8	6	5,684	143	1,260	1	-	1	2
26	2	2	2,380	65	-	-	-	1	1
27	4	5	6,593	303	-	1	-	2	4
28	3	-	575	-	-	-	-	-	-
29	4	-	-	-	-	-	-	-	-
30	2	-	-	-	-	-	-	-	-
令和元	3	-	-	-	-	-	-	-	-
2	4	1	7,000	-	-	-	2	-	-
3	3	5	-	130	-	1	-	1	2

資料:和歌山県資料年鑑

## 水 道

### ●給水普及状況

令和5年4月1日現在

区分	総数	上水道	簡易水道	飲料水 給水施設	簡易給水 施設
施設数	53	1	7	4	41
計画人口	3,096	-	1,020	290	1,786
給水人口	2,364	665	866	79	754
普及率	-	-	85%	27%	42%
備考	上水道は串本町水道				

資料:町資料(建設課)

### ●水道施設の状況

令和5年4月1日現在

種別	施設名	完成 年度	計画 給水 人口	1日最大 給水量	水源の種別	導水方法	送水方法	配水方法
簡易水道施設	池野山簡易水道施設	S 40	317	136.2	地下水	ポンプ	ポンプ	自然流下
	下露簡易水道施設	47	81	37.2	表流水	自然流下	ポンプ	自然流下
	月野瀬簡易水道施設	49	111	133.8	地下水	ポンプ	ポンプ	自然流下
	直見簡易水道施設	51	86	39.6	地下水	ポンプ	ポンプ	自然流下
	三尾川簡易水道施設	58	138	82.7	地下水	ポンプ	ポンプ	自然流下
	川口簡易水道施設	H 26	167	63.3	地下水	ポンプ	ポンプ	自然流下
	平井簡易水道施設	30	120	49.2	表流水	自然流下	-	ポンプ
飲料水 給水施設	小森川飲料水供給施設	S 41	70	10.5	表流水	自然流下	-	自然流下
	大柳飲料水供給施設	52	70	19.4	伏流水	ポンプ	ポンプ	自然流下
	松根飲料水供給施設	42	90	16	表流水	自然流下	-	自然流下
	中崎飲料水供給施設	H 4	60	18	地下水	-	ポンプ	自然流下
その他の 水道施設	一枚岩水道施設	H 2	200	20	表流水	自然流下	ポンプ	自然流下
備考	川口簡易水道施設に明神の一部地区含む							

資料:町資料(地域振興課・建設課)

## 道路・交通

### 道路

#### ●町道延長の推移

単位：m、%

区 分	平成26年度		平成28年度		平成30年度		令和 2年度		令和 4年度	
	延長	率	延長	率	延長	率	延長	率	延長	率
道路実延長	144,628	100.0	144,232	100.0	144,314	100.0	144,314	100.0	144,624	100.0
改良済	45,114	31.1	45,674	31.6	46,631	32.3	46,631	32.3	50,492	34.9
舗装済	116,675	80.6	116,417	80.7	116,372	80.6	116,372	80.6	121,006	83.6
自動車交通不能	36,420	25.1	36,016	24.9	35,659	24.7	35,659	24.7	31,640	21.8

町資料：道路施設現状調査

#### ●町道の状況

単位：m

区 分	路線数	実延長	幅 員 別 延 長				路 面 別 延 長		
			改 良 済		未 改 良		未 舗 装	セメント系	アスファルト系
			5.5m以上	5.5m未満	3.5m以上	3.5m未満			
1 級 町 道	6	25,741	2,020	9,762	1,236	12,723	874	1,108	23,759
2 級 町 道	13	31,135	1,056	9,310	1,343	19,426	2,332	848	27,955
その他町道	176	87,748	5,617	22,727	6,132	53,272	20,412	7,480	59,856
計	195	144,624	8,693	41,799	8,711	85,421	23,618	9,436	111,570

区 分	橋 梁		トンネル		備 考
	箇所数	延長	箇所数	延長	
1 級 町 道	22	443	0	0	大柳高瀬線、鶴川一雨線、下露小川線1号線、下露小川線、佐田長追1号線、佐田長追2号線
2 級 町 道	34	508	2	75	山申線、高池口広1号線、高池口広2号線、佐田立合川線、立合峯線、猪谷浦地線、三尾川丸山線、中村乗道線、南平線、小節川線、下露平井三河線、西川成川線、添野川日置川線
その他町道	89	2,477	4	152	
計	145	3,428	6	227	

町資料：道路台帳(令和5年4月1日)

●農林道延長の推移

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
農道	延長 (m)	12,370	12,370	12,370	12,370	12,484
	耕地面積 (ha)	138	138	137	137	134
	率 (m/ha)	90	90	90	90	93
林道	延長 (m)	105,443	105,443	105,443	105,443	105,443
	林野面積 (ha)	28,206	28,206	28,206	28,206	28,206
	率 (m/ha)	4	4	4	4	4

町資料：農道・林道台帳・概要調書

●農林道の現状

単位：m

区 分	路線数	実延長	幅員別延長		舗装済延長
			4.0m以上	4.0m未満	
農道	26	12,484	6,760	5,724	11,157
林道	33	105,443	82,519	22,924	72,442
計	59	117,927	89,279	28,648	83,599

町資料：農道・林道台帳(令和5年4月1日)

●国道(町内分)

単位：m

路線名	実延長	未供用区間	未舗装	橋 梁	
				橋梁数	延長
国道371号	30,945	1,440	82	27	1,119

資料：県資料 実延長調書(令和4年4月1日)

●県道(町内分)

単位：m

道路名	実延長	未供用区間	未舗装	橋 梁	
				橋梁数	延長
すさみ古座線	26,754	0	0	10	616
串本古座川線	4,224	0	0	5	235
那智勝浦古座川線	27,404	0	0	12	273
佐本深谷三尾川線	6,006	0	37	3	76
田原古座線	4,706	0	0	7	90
高瀬古座停車場線	3,571	0	2,373	1	111
古座川熊野川線	23,971	0	4,271	22	499

資料：県資料 実延長調書(令和4年4月1日)

交 通

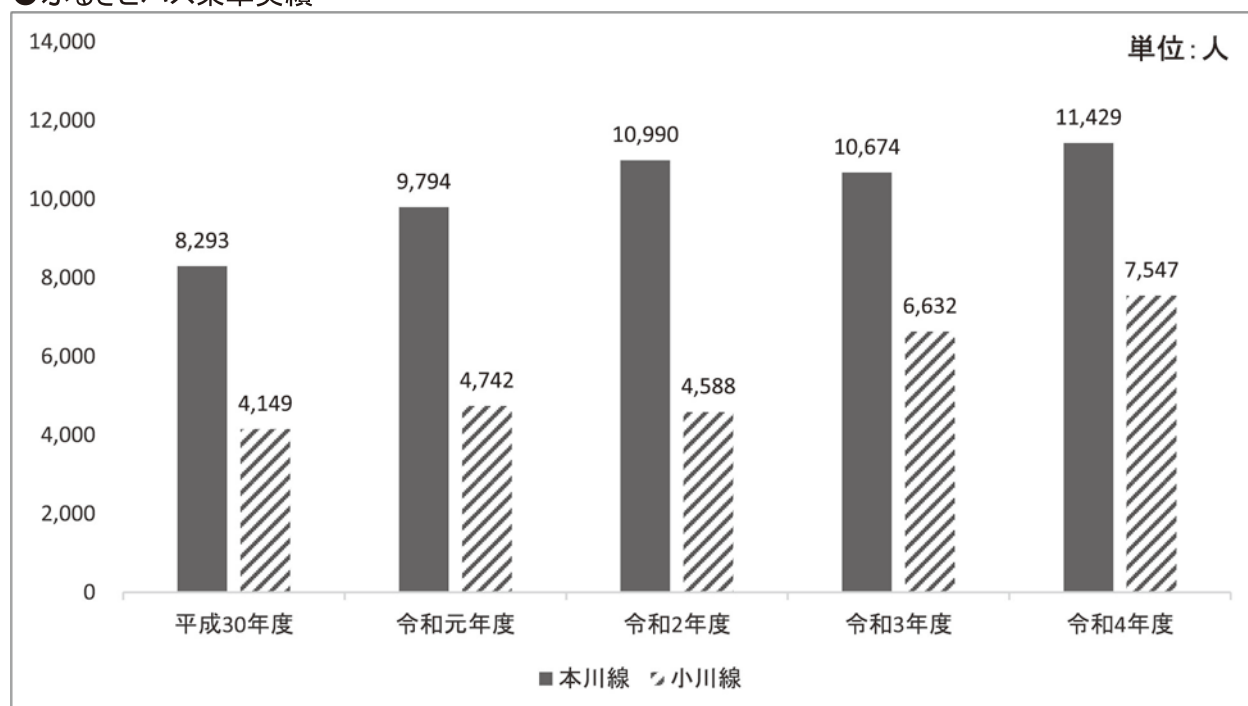
●町内バス

	区間	乗降	運行回数
ふるさとバス本川線	松根→JR串本駅→松根	フリー	2
	役場前→七川総合センター→JR串本駅		1
	JR串本駅→松根→JR古座駅		1
ふるさとバス小川線	田川→JR串本駅→滝の拝		1
	滝の拝→JR串本駅→田川		1
	田川→JR串本駅→田川		1
ふるさとバス (平井～三尾川～和深)	平井→和深駅→三尾川橋		1
	三尾川橋→和深駅→三尾川橋		1
	佐田桜公園→平井		1
一般乗客用スクールバス (添野川～三尾川)	寺屋敷橋→三尾川橋		1
	三尾川橋→(平井経由)→寺屋敷橋		1
	三尾川橋→寺屋敷橋		1

資料:町資料(総務課)

運転日は、ふるさとバス(本川線・小川線)が毎日運行しており、ふるさとバス(平井～三尾川～和深)とスクールバスは土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)を除く日に運行している。

●ふるさとバス乗車実績





●車種別自動車保有台数

単位:台

年度	車種 総計	軽自動車			乗用		トラック	バス	特殊 用途	大型 特殊	二輪車	小型 特殊	ミニカー 等
		乗用	貨物	特殊	普通	小型							
平成24	3,021	793	736	19	264	437	110	13	45	25	424	147	8
25	2,986	816	727	18	256	405	102	14	46	25	415	154	8
26	2,927	803	719	17	257	401	93	14	45	25	397	151	5
27	2,888	792	703	18	266	393	95	14	46	25	384	149	3
28	2,833	806	681	17	262	382	90	14	46	25	361	146	3
29	2,798	819	654	16	262	378	88	14	48	26	356	133	4
30	2,751	815	649	18	254	370	88	14	48	25	331	135	4
令和元	2,736	799	642	16	258	372	93	14	53	25	333	127	4
2	2,701	792	642	14	262	366	84	14	54	23	321	125	4
3	2,647	791	630	14	248	359	82	14	53	23	309	120	4

資料:和歌山県資料年鑑

●交通事故発生状況

年度	区分	発生件数	死者	負傷者
平成29年		1	-	1
平成30年		-	-	-
令和元年		1	1	1
令和2年		1	1	-
令和3年		-	-	-

資料:和歌山県資料年鑑

集 落 一 覧

地域名	地区(集落)名	令和5年10月1日現在				形態	集落平均 標高(m)	旧村単位面積 (km <sup>2</sup> )
		世帯数	人口計	男	女			
高池地域	高池下部	217	400	188	212	山裾型密 居集落	10	39.13
	高池上部	129	248	121	127	山裾型密 居集落	10	
	池野山	145	300	141	159	盆地型集 居集落	15	
	楠	4	9	5	4	山腹型散 在集落	100	
	宇津木	35	73	35	38	山裾型散 居集落	15	
	月野瀬	54	102	46	56	山裾型集 居集落	15	
明神地域	高瀬	49	76	27	49	山裾型散 在集落	15	35.9
	川口	49	78	41	37	山裾型散 在集落	18	
	直見	41	82	33	49	平野型散 在集落	20	
	中崎	21	34	15	19	山裾型散 在集落	30	
	明神	46	88	42	46	平野型散 在集落	18	
	潤野	22	39	16	23	平野型散 在集落	18	
	大柳	10	21	11	10	平野型散 在集落	20	
	一雨	20	29	14	15	山裾型散 在集落	20	
	鶴川	23	44	20	24	山裾型散 在集落	20	
	立合	13	23	10	13	山裾型散 在集落	30	
	立合川	2	2	2	0	谷間型点 在集落	50	
	相瀬	17	32	15	17	山裾型散 在集落	30	
	峯	1	1	1	0	山腹型散 在集落	220	
小川地域	山手	17	26	13	13	山裾型散 在集落	40	71.2
	椎平	18	24	11	13	山裾型散 在集落	75	
	洞尾	2	4	3	1	山裾型散 在集落	65	

役場本庁まで		主な公共施設	水道施設	神社	仏閣	主な観光・名勝地
距離(km)	所要時間(分)					
0.8	2	津波避難総合センター・複合センター・中学校・町営住宅	上水道	神戸神社	祥源寺	御舟祭と高池の獅子舞(河内祭)
0.0	0	役場・町民体育館・中央公民館・小学校・町営住宅・駐在所・集会所	上水道	日吉神社	霊巖寺	上部の獅子舞
1.1	2	大型作業場・集会所・保育所・道の駅「虫喰岩」・公衆便所	簡易水道	八坂神社		国指定天然記念物「虫喰岩」・クマノザクラ(標本木)
6.1	12		流水等	稻荷神社 木葉神社		
1.0	2	集会所	簡易給水施設		妙応寺	御舟祭御神体「清暑島」(河内祭)
2.9	4	体験学習館(ぼたん荘)・ゲートボール場・集会所・公衆便所	簡易水道	祓神社	常楽寺	月野瀬温泉・少女峰とぼたん岩
3.8	5	集会所・若者広場	簡易給水施設		長徳寺	
4.3	6	保健福祉センター・診療所・町営住宅・公衆便所・集会所	簡易水道	明神神社	宝珠寺	
6.1	8	公衆便所・集会所	簡易水道		徳雲寺	
9.1	12	集会所	飲料水供給施設		洞泉寺	
6.4	8	町営住宅・生活改善センター・林業センター(南紀森林組合)・公衆便所	簡易水道・簡易給水施設		医斉寺	
6.2	8	集会所	簡易給水施設		円照寺	三山冠(山名)
7.6	11	集会所	飲料水供給施設		正願寺	
8.1	11	小学校・中学校・集会所・公衆便所	簡易給水施設	神明神社	慈眼寺	神水瀑・かもしか岩
9.0	12	集会所・町営火葬場・公衆便所・公園	簡易給水施設	藤原神社	玉泉寺	
10.6	14	集会所	簡易給水施設	矢倉神社	大泉寺	
11.9	17		流水等			飯盛岩
11.6	16	観光物産センター・集会所・一枚岩自然公園・道の駅「一枚岩」・公衆便所	簡易給水施設		普門寺	国指定天然記念物「一枚岩」
12.9	20		簡易給水施設	矢倉神社	薬師寺	
12.9	19	集会所	簡易給水施設	大神社	延命寺	
13.8	19	集会所	簡易給水施設			
14.6	21		簡易給水施設	八幡神社	宝音寺	

地域名	地区(集落)名	令和5年10月1日現在				形態	集落平均 標高(m)	旧村単位面積 (km <sup>2</sup> )
		世帯数	人口計	男	女			
小川地域	長	15	26	11	15	山腹型散 在集落	85	71.2
	滝の拝	10	14	7	7	山裾型散 在集落	75	
	宇筒井	1	1	1	0	谷間型点 在集落	120	
	大桑	0	0	0	0	谷間型点 在集落	220	
	西赤木	1	1	0	1	山裾型散 在集落	140	
	田川	5	7	4	3	山裾型散 在集落	140	
	小森川	2	2	2	0	山裾型散 在集落	150	
三尾川地域	洞尾	8	14	8	6	山裾型散 在集落	30	39.43
	蔵土	22	32	14	18	山裾型散 在集落	40	
	三尾川	77	140	69	71	盆地型散 在集落	50	
	端郷	8	11	7	4	山腹型散 在集落	60	
	松の前	20	25	11	14	山腹型散 在集落	80	
	真砂	3	6	4	2	山裾型散 在集落	60	
	長追	18	30	14	16	山裾型散 在集落	50	
	南平	1	1	0	1	谷間型散 在集落	80	
七川地域	佐田	20	25	9	16	山裾型散 在集落	120	108.57
	添野川	52	70	37	33	山裾型散 在集落	130	
	平井	58	79	30	49	山腹型散 在集落	200	
	下露	36	55	27	28	山腹型散 在集落	130	
	西川	45	67	31	36	山腹型散 在集落	150	
	成川	3	5	2	3	山腹型散 在集落	160	
	松根	25	34	14	20	山裾型散 在集落	200	

役場本庁まで		主な公共施設	水道施設	神社	仏閣	主な観光・名勝地
距離(km)	所要時間(分)					
15.2	21	集会所	簡易給水施設			
16.0	23	役場出張所・診療所・公衆便所・道の駅「瀧之拝太郎」	簡易給水施設			滝の拝
19.4	30		流水等	登坂神社	地藏寺	
22.9	38		井戸水・流水等	東山神社		
23.0	36	集会所	簡易給水施設	尾崎神社	東光寺	
24.5	39	集会所・診療所	簡易給水施設		瀧川寺	
29.1	48		飲料水供給施設	神玉神社	清雲寺	
12.3	16		簡易給水施設	矢倉神社	放光寺	
14.9	19	集会所・蔵土多目的広場・公衆便所	簡易給水施設	住吉神社	宝蔵寺	
15.1	20	役場出張所・生活改善センター・小学校・診療所・医師住宅・集会所・へき地診療所・公衆便所	簡易水道・簡易給水施設	八幡神社	光泉寺	光泉寺の大銀杏
15.7	20		簡易給水施設		宝珠寺	
17.0	22	集会所	簡易給水施設			
19.5	25		簡易給水施設等	宝山神社	龍雲寺	
18.0	24	美女湯温泉	簡易給水施設等	武内神社	清源寺	美女湯温泉
21.8	31	集会所	井戸水・流水等		寿福寺	
21.0	29	役場出張所・集会所・消防署七川分駐所・駐在所・七川ダム管理事務所・公衆便所	簡易給水施設	明神崎神社	大宝寺	七川ダムと佐田の桜(桜百選)
26.3	39		簡易給水施設等	若宮神社	善光寺	湯の花温泉
29.0	44	北海道大学研究林・女性若者等活動促進施設・公衆便所	簡易水道	若宮八幡神社	広徳寺	
26.1	37	診療所・医師住宅・高齢者生活福祉センター・七川総合センター	簡易水道	平和神社	層雲寺	
29.5	44	生活改善センター	簡易給水施設	丸山神社	宝光寺 西法寺	まぼろしの滝(栃の川の滝)
30.4	46		簡易給水施設	中玉神社	医成院	
33.2	51	集会所・公衆便所	飲料水供給施設等	川岸神社	永泉寺	植魚の滝・ハリオの滝・大塔山ハイキングコース

町勢の歩み

●町制施行前

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
1871	【明治】 4. 7.	・廃藩置県の布告ができる。 和歌山藩・田辺藩・新宮藩の3藩が 和歌山県・田辺県・新宮県の3県に	1893	【明治】 26.	・木場銀行設立(高池)
	11.	・和歌山・田辺・新宮の3県を廃し 和歌山県をおく	1894	27.	・七川尋常小学校・佐田・平井・添野 川分教場となる
1872	5.	・郡区改正 高池の佐藤得四郎、旧藩より所在 森林および製炭職工の転讓を受け、 東京・大阪に特約店をおく	1896	29. 3.	・木の国銀行設立(高池)
1873	6.	・光泉寺の2室を借りて、読み書きを 教える(三尾川)	1897	30.	・古座川町人口9,417名
1875	8.	・高川原村・池ノ口村と合併して高池 村と改称	1898	31.	・松根分教場となる
	3. 1	・長洞尾小学校できる 滝の拝の民家を使用する	1899	32.	・平井に木材製板工場できる (男子10名)
1876	9. 6.	・共進小学校できる 教室に塗板、白墨を用いることが 明治9年より始まる	1900	33.	・高池町となる
	5.	・真砂小学校できる(大川村)	1900	33.	・年長女子を就学させるため子守りを しながらの登校を許可 (翌年より開校以来女生徒ふえる)
	8.	・添野川小学校できる(添野川村)			・便所新築 (以前は隣家の便所借用、蔵土小)
		・西川小学校できる(西川村)	1901	34.	・西川郵便局できる
		・平井小学校できる(平井村)	1902	35.	・古座川町人口10,052名
		・下露小学校できる(下露村)	1904	37. 2.	・月野瀬分教場となる(高池小)
		・蔵土小学校できる(蔵土村)		7.	・中崎小学校できる
		・明神小学校できる(明神村)	1905	38. 3.	・佐田郵便局できる
1877	10	長洞尾小学校権平に移転			・牟婁銀行できる(三尾川)
		長洞尾・山手の共同経営となる	1906	39. 4.	・高池郵便局できる
1878	11 2.	・池野山小学校できる(池野山村)			・古座川町人口9,717名
		・川口小学校できる(川口村)	1907	40.	・真砂郵便局できる
		・字津木・佐田・立合・宇筒井・南平			・川下税実施、水運上多くの打撃を 受ける
		・小森川・相瀬・檜山に村落小学校で きる	1909	42.	・松根に木材製板工場できる (男12名・女12名)
1879	12	・郡区編成法公布	1910	43. 4.	・東牟婁郡木炭同業組合できる
1880	13	・回春小学校できる(高池上部)	1911	44. 12.	・三尾川信用組合できる(蔵土)
		・直見郵便局できる			・古座川町人口10,441名
	5.	・川口郵便局できる	1912	【大正】 1. 8.	・小川村信用購買組合できる (長洞尾)
		・三尾川郵便局できる			① 製板所できる(高池男12名)
	6.	・コレラ流行、新宮に初発、一雨村・ 池ノ山村・高瀬村に患者発生 (郡内65人、死亡52人、全治13人)	1913	2. 1.	・七川定期家畜市場ひらく(佐田) (4・8・12の各月の6日)
	10	・郡区改正	1914	3.	・七川村信用購買組合できる(佐田)
1883	16	・高池村霊巖寺で種子交換会を開く			・明神信用購買組合できる(明神)
	1. 9	・佐田小学校となる	1915	4.	・三尾川村購買販売組合できる (三尾川)
	9.	・添野川に赤痢発生	1916	5.	・古座川町人口10,710名
1884	17.	・郡区改正	1918	7.	・田川小学校できる
1885	18.	・山手村・長洞尾村の学校を合して益 修小学校と改め、山手村有の米倉庫 を修理して校舎とする	1919	8.	・月野瀬・池野山分教場廃校
1886	19.	・共進小学校・回春小学校、古座育英 小学校に合併	1920	9. 4. 1	・真砂、三尾川小の分校となる
1887	20.	・高池小学校できる		7. 10	・明神～古座線 県道となる
1888	21.	・山手尋常小学校と改称(元益修小)		12. 1	・明神郵便局できる
1889	22.	・郡区改正 高池村・明神村・小川村・三尾川村 ・七川村となる	1921	10. 4. 3	・小川局・明神局に電話開通電信と 公衆電話の取扱いができる(従前は 七川村西川局から別便で三里の山 坂をこえて配達された)
1890	23.	・小川尋常小学校と改称(元山手小)	1923	12.	・洪水
1892	25.	・新宮区裁判所・三尾川出張所できる	1924	13. 10. 8	・家庭教授所廃止
			1925	14.	・蔵土小、三尾川の分校となる
					・洪水
					・北梅道大学農学部付属演習林できる
			1928	【昭和】 3.	・明神に電燈つく
			1929	4. 8. 15	・洪水

西暦	和暦	できごと
	【昭和】	
1930	5.	・七川尋常高等小学校となる 佐田・添野川・松根・平井・西川分教場に
1931	6.	・古座川自動車商会設立 (古座～川口1日3往復 5人乗り) ・古座～川口線50銭、乗客が少なく赤字となる
1932	7.	・7年～8年頃プロペラ船通る(人専用)
1933	8. 8.	・本谷橋できる
	9.	・添野郷橋できる
1935	10.	・古座～一枚岩 自動車往復
1936	11. 4. 1	・和歌山県林業試験場できる ・滝ノ拝まで県道通じ、自動車が通れるようになる。古座～三尾川1日3往復
1938	13. 8.	・蔵土トンネル開通
	8. 1	・洪水
1939	14. 2. 11	・明神地区で独自の交換台を使って電話がかけられるようになる
	4.	・小川郵便局電話開通
	10. 17	・洪水
1940	15.	・蔵土分校移転して洞尾分校となる
1941	16. 4.	・西川郵便局電話開通
1942	17	・古座川自動車商会、熊野交通と合併する
1943	18 3. 14	・東西郡山林火災14,000ha焼失
1946	21 12 21	・南海大震災
1947	22	・このころよりいかだ少なくなる ・七川中・三尾川中・明神中・小川中 ・高池中創立
	7. 20	・洪水
1949	24 1. 24	・三尾川山林火災1,686ha焼失 ・19年頃より滝の拝から小森川・宇筒井まで平坦な林道通じる
	4.	・長洞尾と山手に電燈つく
	7. 5	・洪水
1950	25 11	・西赤木・田川に電燈つく
1951	26	・高池中・古座中と統合して組合立古座中学校となる
1952	27 8.	・鶴川橋できる ・添野川に電燈つく
	8. 24	・七川国有林山火事
1953	28	・滝の拝～小森川県道となる
	9. 25	・台風13号
	10 18	・古座町・古座川町国民健康保険組合 古座川病院設立
1954	29 1.	・大桑・大滝の水を利用して、自家発電成功
	2.	・宇筒井に電燈つく
	9. 18	・台風14号
1955	30 3.	・大柳橋できる
	10	・湯の花橋できる
	11	・小森川に電燈つく
	12	・古座川ダム完成 発電所できる

●町制施行後

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
1956	【昭和】 31. 3. 31	・町村合併促進法により高池町・明神村・小川村・三尾川村・七川村が合併 古座川町発足人口10,110人 町長職務執行者に垣平正次氏就任	1959	【昭和】 34. 8. 1	・中崎橋竣工式
	4. 2	・第1回参与・課長会議開催		9. 26	・伊勢湾台風
	15	・仮庁舎改築工事始める		12. 1	・熊野交通バス松根乗入れ
	28	・初町議会招集議長山地秋太郎氏		10	・水防行政無線工事着手 本庁各支所 佐田堰堤間
	5. 3	・合併式典挙行	1960	35. 2. 7	・県道高瀬橋竣工式
	6. 2	・町長選挙告示 立候補届出5名		3. 31	・蔵土金山橋完成
	9	・町長選挙執行 初代町長に宮石勘蔵氏就任		3. 31	・小川小学校大桑分校廃校、宇筒井分校に統合
	22	・町議会議員選挙告示 ・立候補届出44名定数28名		3.	・潤野橋完成
	29	・町議会議員選挙執行		4. 10	・真砂橋完成
	7. 4	・第1回町議会招集 議長山地秋太郎 副議長羽山省三両氏を選任		28	・鶴川橋完成
	8	・参議院議員選挙執行		29	・登坂橋完成
	8.	・かんぱつ続く		5. 31	・町長・議会議員一般選挙投票日 宮石勘蔵氏再選なる
	9. 17	・古座町・古座川町中学校組合初議会 招集 議長山出長男・副議長山地 秋太郎両氏選任		10. 7	・集中豪雨により床上浸水60戸床下 浸水170戸 家屋半壊2戸
	10. 9	・教育委員会初会議 岩崎三郎、大藤 宗太郎、上地留五郎、谷井正蔵、永 栄筆雄の各委員		12	・組合立古座中学校屋内体育場建築
	18	・三尾川地区へ開業医として神崎正国 医師赴任	1961	36. 4. 19	・県道三尾川橋竣工式
1957	32. 1. 6	・消防団出初式を三尾川・明神の2カ 所で挙行		9. 15	・牟婁病検診のため米国カーランド 博士来町
	3. 2	・NHK和歌山放送局より檜山分校へラ ジオ寄贈される		16	・台風18号和歌山上陸 災害救助法 発令家屋全壊9戸 半壊115戸
	4. 3	・町有林松根崩の川 34.25ha植林	1962	37. 3. 25	・古座中学校に於いて母子家庭芸能 コンクール県大会開催
	18	・那須清氏助役就任		4. 7	・出合橋竣工
	7. 26	・農業委員会開催和田弘市氏会長就任		14	・小川地区団体電話架設工事竣工
	8. 20	・京都大学 榎山次郎教授来町、町内 各地の泉源調査を始める		5. 15	・稚児橋、望月橋竣工
	10. 10	・和歌山大学津田教授来町、地質調査 開始		16	・県道南平橋竣工
	12. 2	・新市町村建設計画調整事務打合せ会		22	・天皇皇后両陛下下紀州路へ
	31	・助役 那須清氏逝去		6. 10	・滝の拝橋竣工
1958	33. 1. 21	・県道長追橋竣工		7. 1	・参議院議員通常選挙投票日
	24	・長追福井谷山林火災 約5ha焼失		5	・平井分校全焼
	3. 3	・古座川地区農業改良普及員協議会 設立		9	・明神中学校運動場 陸上自衛隊に よる埋立工事始まる
	9	・池野山地区民家火災 3軒罹災		27	・台風7号により宇筒井地区で山崩が あり住家埋没死者4名 重傷者1名
	4. 17	・大桑山林火災発生 約55ha焼失		28	・災害救助法発令
	20	・県立古座高等学校全焼	1963	38. 3. 21	・明神中学校グランド完成
	5. 1	・小野知事を迎え、県道明神橋渡り初 め式挙行		31	・潤野潜水橋完成
	8. 22	・台風17号襲来 民家全壊5戸 民家 流失11戸 半壊31戸 床上浸水 640戸 交通被害甚大		31	・中崎小学校を廃校し、明神小学校 へ統合する
	26	・午後7時災害救助法発令		4.	・金山橋完成
	28	・小野知事災害状況調査の為来町		9. 27	・県道洞尾橋竣工
	9. 6	・古座高等学校再建起工式		11. 21	・衆議院議員総選挙投票日
	14	・米田建設事務次官外災害視察に来庁		12. 11	・楠・檜山両地区へ送電開始
	15	・県議会土木委員一行災害視察に来庁	1964	39. 2. 26	・小川に於いて公用車(ジープ)転落 死傷者4名
	27	・垣平正次氏助役就任		6. 5	・町長・町議会議員一般選挙投票日 宮石勘蔵氏無投票当選
	10. 9	・33災(台風17号)農地査定開始		21	・参議院議員補欠選挙投票日
	11. 28	・33災(台風17号)建設省査定開始		12. 8	・立合川地区へ送電開始
1959	34. 1. 19	・畝ヶ崎橋竣工	1965	40. 3. 12	・串本町二部、潤野町境界付近より 出火一昼夜延焼800ha焼失
	2.	・高瀬トンネル開通		31	・三尾川小学校真砂分校を廃校し本 校へ統合する
	3. 31	・真砂登記所廃庁式		7. 4	・山村振興法衆議院通過
	3.	・潤野橋完成		10. 11	・参議院議員通常選挙投票日
	4. 20	・田川橋竣工		11. 17	・平井地区へバス乗入れ許可される
	23	・知事県議会議員一般選挙投票日		12. 16	・大桑地区へ送電開始
	6. 2	・参議院議員選挙投票日	1966	41. 8. 6	・国王山山林火災発生 約5ha焼失
	14	・ウノス橋竣工式		9. 5	・県道相瀬橋竣工式
	7. 15	・紀勢線全通		10. 1	・平井保育所開所式
	21	・第1回庁舎建築委員会開催	1967	42. 1. 29	・古座川病院新館完成
	26	・明神地区へ前田開業医を迎える		4. 15	・衆議院議員総選挙 最高裁国民審査投票日
					・知事・県議会議員一般選挙投票日
					・大橋正雄氏 知事当選



西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
1967	【昭和】 42. 8. 12	・田川へバス乗入れ開始	1974	【昭和】 49. 1. 27	・国保明神診療所開設 葛岡医師赴任
	25	・県立和歌山商業高校で佐藤総理による1日内閣公聴会開催 宮石町長近畿町村長代表として出席し過疎山村の現況と振興について意見陳述		30	・瀨瀬倬巳氏助役に就任
	9. 8	・役場庁舎完成		4. 27	・若者広場竣工
	10. 27	・台風34号による被害 半壊家屋59戸 床上浸水59戸 床下浸水86戸 一部破損11戸		7. 7	・参議院議員選挙投票日
1968	43. 3. 31	・渡辺欣也医師七川診療所へ赴任		20	・ゴミ焼却炉楠地区に完成
	4. 6	・小川小学校宇筒井分校を廃校し本校へ統合する		26	・県立山村産業試験場開設
	15	・松根・谷口向・山林火災25ha焼失		8. 16	・天理よろず病院医療班小川地区へ
	5. 30	・収入役 金澤禎太郎氏退任		10. 31	・県道本宮古座川線改修工事完了 開通式
	7. 7	・町長町議会議員一般選挙投票日 宮石勘藏氏当選	1975	50. 4. 1	・知事を迎え県道今津橋渡り初め式
	10. 23	・参議院全国地方区選出議員通常選挙投票日		6	・高池小学校檜山分校を休校し本校へ統合
1969	44. 4. 9	・明治100年祭開催		13	・西川生活改善センター完成
	7. 1	・三尾川地区へ岡塚医師赴任される		17	・知事・県議会議員一般選挙投票日
	11. 12	・三尾川フラワー商会できる		8. 4	・古座町・古座川町組合立古座川消防署開署式
	12. 10	・将軍林道開通 L=8,893m		30	・町民体育館建設起工式
	27	・杉本大治収入役就任		10. 21	・峯口橋完成
1970	45. 3. 31	・衆議院議員総選挙最高裁判所裁判官国民審査投票日		10. 23	・故大橋正雄県知事県葬執行
	6. 1	・小川中学校田川分校を廃校し本校へ統合する		11. 23	・知事選挙投票日 仮谷志良氏当選
	8. 2	・月野瀬三洋リース社できる	1976	51. 1. 27	・スーパー林道松根和田川線起工式
	10. 24	・天理よろず病院小川地区診療開始		3. 7	・明神小学校百周年記念式
1971	46. 3. 7	・椎平大谷から出火 山林約13ha焼失		28	・明神診療所へ荒木医師赴任
	4. 11	・NHK102で秋田自治大臣を囲み宮石町長、岐阜県神岡町長が出演 僻地山村の医療対策等について訴える		4. 28	・古座川町合併20周年記念式典 古座川町民体育館落成式・高池小学校百周年記念式執行
	5. 8	・知事および県議会議員一般選挙投票日 大橋正雄氏当選		5. 16	・平井橋渡り初め式
	6. 27	・県道本宮古座川線改修工事起工式(自衛隊第323地区施設隊)		30	・町長町議会議員一般選挙投票日 宮石勘藏氏当選
	7. 21	・参議院議員通常選挙投票日		8. 18	・天理よろず病院医療班小川地区へ
	10. 24	・県道本宮古座川線第1期改修工事終了	1977	52. 4. 7	・衆議院議員選挙・最高裁国民審査投票日
1972	47. 2. 25	・県道すさみ七川古座線洞谷隧道開通 第26回黒潮国体秋季大会		29	・全国植樹祭(於那智高原)
	3. 31	・老人憩の家ぼたん荘竣工		7. 10	・町長自治功労勲四等瑞宝章受章
	5. 6	・七川小学校佐田分校を休校し本校へ統合する		8. 25	・参議院議員通常選挙投票日
	7. 27	・県道本宮古座川線第2期改修工事起工		8. 25	・三尾川小学校起工式
	8. 16	・町長・町議会議員一般選挙投票日 宮石勘藏氏当選 議員定数18名	1978	53. 2. 19	・参議院議員補欠選挙投票日
	12. 10	・県道本宮古座川線第2期改修工事終了		3. 31	・三尾川小学校校舎竣工
1973	48. 3. 31	・天理よろず病院医療班小川地区で診療開始		8. 18	・天理よろず病院医療班小川地区へ
	4. 17	・衆議院議員通常選挙投票日		12. 15	・七川小学校起工式
	7. 4	・七川小学校松根分校を廃校し西川分校へ統合	1979	54. 2. 27	・和医大岩田教授外4名による 振動病検診
	8. 16	・助役 垣平正次氏退任		3. 1	・明神小学校校舎竣工
	9. 21	・古座川町役場職員消防隊結成される		4. 8	・県議会議員選挙投票日
	11. 22	・大幹線林道和田川松根線一部事務組合議会を熊野川町に招集		28	・複合センター落成式
		・天理よろず相談所病院医療班小川地区で診療開始		7. 15	・県知事町内視察
1974	49. 1. 3	・林道平井小森線新設着工		31	・七川小学校校舎竣工
	13	・トンガ国元農林大臣ツトムナカオ氏(大柳出身)墓参のため帰国、地区民多数歓迎明神小学校々庭において随行の踊子によって勇壮なトンガ踊を披露される	1980	55. 1. 5	・衆議院議員選挙投票日
		・元和歌山県知事 小野真次氏逝去		2. 20	・知事選挙投票日
		・振動病検診行なう		6. 7	・古座川町老人福祉大会
				11. 6	・三尾川美女湯温泉竣工式
				31	・森林組合合併
				2. 20	・古座川町林業センター竣工
				3. 31	・高池小学校校舎竣工
				4. 19	・七川診療所へ寿賀医師赴任
				5. 31	・町長・町議会議員一般選挙投票日 北隆氏当選
				6. 7	・宮石勘藏・瀨瀬倬巳両氏送別会
				10	・北町長 初登庁
				22	・衆議院参議院ダブル選挙投票日
				7. 9	・内閣総理大臣大平正芳氏逝去
				8. 1	・宮本敏量氏助役に就任
				9	・大柳橋完成
				12. 25	・南平地区テレビ共聴施設工事竣工
				12	・松根及び中崎集会所竣工
				56. 2. 25	・松の前集会所竣工
				4. 1	・県道河内橋渡り初め式
				6. 30	・明神診療所 呉振環医師退職
				7. 27	・町政懇談会
				~ 8. 12	(各地区に於いて)

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと	
1981	【昭和】 56. 8. 18	・天理よろず病院医療班小川地区へ	1985	【昭和】 60. 6. 7	・半島振興法成立	
	12. 9	・収入役 杉本大治氏退任		7. 17	・北隆町長逝去	
	17	・山手及び相瀬集会所竣工		7. 20	・仮谷知事 北家弔問の為来町	
	24	・前田喜代一氏 収入役就任		7. 27	・北隆町長 町葬執行	
1982	57. 1. 25	・若者広場照明施設竣工		9. 1	・町長選挙投票日 田中誠也氏当選	
	2. 10	・久留美谷林道完成		9. 4	・田中誠也町長初登庁	
	3. 7	・池野山農道竣工式		10. 1	・古座川町人口 4,584人(国勢調査)	
	8	・組合立古座中学校校舎落成式		11. 10	・第1回林業まつり	
	20	・川口テニスコート(現ゲートボール場)完成			・山村体験列車により13名来町	
	3.	・三尾川診療所及び医師住宅完成		11. 16	・第3回社会福祉大会	
	4.	・旧県道の国道371号への昇格		12. 18	・岡利一男氏 助役就任	
	6. 6	・一枚岩に鮎の碑建立・除幕式	1986	61. 3.	・公営住宅明神団地完成 (木造1種6戸 2種6戸)	
	6. 10	・「林業振興地場産業を語る会」 (於・ポタン荘)		3.	・明神生活改善センター完成	
	8. 18	・天理病院医療班僻地診療		3. 24	・平井の縫製工場火災(3軒全焼)	
	~ 8. 21			4. 6	・桜祭り(バス10台、乗用車1,500台、 観光客5,000人)	
	8. 23	・スーパー林道隧道起工式		4. 7	・シートベルト、ヘルメット装着実行 の町啓発パレード実施	
	9. 23	・町営住宅起工式		4. 23	・町制30周年記念式典	
	10. 31	・第38回テコロジー開催 (国王山へ)1,410名参加		5. 11	・一枚岩ミニテコロジー	
	11. 1	・町政懇談会		6. 4	・防災行政無線施設完成	
	~ 11. 8	(各地区にて)		6. 6	・木谷医師が七川診療所へ赴任	
	12. 3	・第1回町展開催		6. 30	・林業関係地区懇談会 (各地区に於て)	
	~ 12. 5			7. 1	・母子福祉大会	
1983	58. 2. 4	・中辺路町柚子視察団来町		7. 6	・衆議院・参議院議員投票日	
	2.	・公営住宅 高池宮の上団地完成 (木造1種4戸・2種9戸)		7. 12	・県知事来町	
	3.	・明神診療所及び医師住宅完成		8. 5	・和医大から三尾川僻地診療所見学	
	4. 10	・県議会議員一般選挙投票日		8. 9	・古座川町制30周年記念 古座川峡一枚岩映画祭	
	5. 11	・七川診療所へ鈴木医師赴任		8. 22	・天理病院医療班僻地診療	
	5. 14	・一雨地内で山林火災(カモンカ川向 から出火 約0.7ha焼失)		~ 8. 24		
	9. 15	・県道鶴川橋竣工式		9. 15	・三尾川縫製工場開所式	
	10. 20	・公民館起工式		9. 29	・古座川町新長期総合計画策定	
	10. 30	・知事選挙投票日 仮谷志良氏当選		11. 2	・大塔山ヘルスハイキング	
	11. 10	・町政懇談会		11. 9	・天皇在位60年奉祝県民大会 (和歌山市)	
	~ 11. 11	(三尾川、小川地区に於いて)		11. 10	・町政懇談会(各地区に於て)	
	11. 13	・第2回社会福祉大会開催		~ 11. 18		
	11. 17	・町政懇談会		11. 23	・第1回秋祭り	
	~ 11. 18	(明神、高池地区に於いて)		~ 11. 25	(農林業祭り、健康祭り、町展)	
	12. 18	・衆議院議員総選挙投票日		1987	62. 2. 20	・古座川園集会所施設竣工式
1984	59. 3	・小川生活改善センター及び小川診療 所完成		2. 26	・県企業局発足30周年記念植樹 (佐田、高瀬)	
	3.	・三尾川簡易水道完成		4. 5	・桜祭り	
	5. 10	・古座川町民会館(中央公民館、児童館) 竣工式		4. 6	・古座川病院出張診療開始 (三尾川診療所)	
	5. 10	・広域基幹林道木守平井線竣工式		4. 12	・県議会議員選挙投票日	
	6. 3	・町長議会議員一般選挙投票日 町長に北隆氏当選		6. 1	・写真展(中央公民館)	
	6. 12	・「古座川園」開園式		~ 6. 20		
	7. 2	・町議会議長に嶋原進氏就任		6. 26	・郡選出県議会議員町内視察	
	7. 2	・中地武氏助役に就任		7. 1	・明神中学校起工式	
	9. 13	・スーパー林道ミニ開通式		8. 2	・第1回愛ラブ古座川、筏下り	
	9. 17	・七川診療所へ山田医師赴任		8. 8	・第1回古座川夏祭り(月野瀬河原)	
	10.	・北海道大学演習林創設60周年記念式		8. 21	・天理病院医療班僻地診療	
	11. 1	・NHKとの懇談会(町長他30名参加)		~ 8. 23		
	12.	・松根木材加工研修所開所		8. 31	・七川診療所へ山下医師赴任	
	12. 30	・楠不燃物処理場火災		10. 1	・明神診療所へ森田医師赴任	
1985	60. 2. 24	・スーパー林道和田川松根線竣工式		10. 25	・県知事選挙投票日 仮谷志良氏当選	
	3. 3	・池野山集会所竣工式		10. 27	・第4回社会福祉大会	
	3.	・三尾川生活改善センター完成		11. 22	・第2回秋祭り (農林業祭り、健康祭り)	
	3.	・中崎橋、下蔵土橋完成		12. 15	・原水爆禁止写真展	
	3. 31	・七川小学校添野川分校休校、小川中 学校休校		12. 26	・収入役 前田喜代一氏退任	
	4. 3	・林道西川線竣工式		1988	63. 3.	・明神中学校校舎完成
	4. 8	・町政懇談会(各地区に於て)		3. 28	・倉根洋氏 収入役に就任	
	~ 4. 26			4. 3	・桜祭開催	
	4. 21	・郡身体障害者スポーツ大会開催 (高池小グラウンド)		6. 8	・第16回環境週間「記念植樹」 サツキ100本植樹	
	4. 28	・新宮地方公設市場開所式		6. 12	・議会議員一般選挙投票日	

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
1988	【昭和】 63. 7. 31	・第2回愛ラブ古座川筏下り	1991	【平成】 3. 8. 4	・第5回愛ラブ古座川筏下り
	8. 6	・第2回古座川夏祭		8. 10	・第5回古座川夏祭
	8. 6	・天理医療班僻地診療		8. 24	・第2回カヌーツーリング
	~ 8. 7	(中崎、楠、櫻山)		~ 8. 25	
	8. 20	・天理医療班僻地診療		9. 19	・台風18号襲来、大洪水、一枚岩河川敷等災害
		(小川)		10. 20	・第6回社会福祉大会
	8. 24	・知事来町、懇談会		10. 27	・県知事選挙投票日 仮谷志良氏5選
	~ 8. 25			11. 3	・嶽の森山ヘルスハイキング
	8. 22	・納涼映画大会(各地区に於て)		11. 5	・町長、海外研修(オーストラリア)
	~ 8. 26			~ 11. 13	
	9. 14	・大型作業場(三立電業)開所式		11. 17	・第6回秋祭
	10. 26	・町政懇談会			(農林業祭、健康祭)
	~ 11. 9	(各地区に於て)	1992	4. 2. 10	・成人病キャンペーン来庁
	11. 6	・第3回秋祭		4. 5	・桜祭
		(農林業祭、健康祭)		4. 16	・船村徹コンサート
1989	64. 1. 7	・天皇陛下崩御 新元号が平成となる(午後2時30分)		4. 17	・古座中学校体育館竣工式
	【平成】 元. 2. 2	・七川診療所へ野口医師赴任		4. 17	・洞尾トンネル起工式
	2. 24	・大喪の礼		6. 7	・町議会議員選挙投票日(無投票)
	2. 28	・明神中学校校舎及び体育館竣工式		6. 29	・林道立合川線竣工検査
	3. 2	・明神警察駐在所落成式		7. 19	・古座川クリーンアップ作戦
	3. 11	・平井柚子加工所竣工式		7. 26	・参議院議員一般選挙投票日
	4. 2	・桜祭		7. 29	・潤野橋竣工式
	4. 4	・西川分校休校式		8. 2	・第6回愛ラブ古座川筏下り
	4. 22	・一雨バイパス竣工式		8. 3	・第6回古座川夏祭
	7. 21	・納涼映画大会(各地区に於て)		8. 18	・第1回青少年海外研修
	~ 7. 25			~ 8. 22	(シンガポール)
	7. 23	・参議院議員通常選挙		9. 13	・生涯学習フェスティバル古座川大会
	7. 29	・天理病院医療班僻地診療		9. 20	・ネイチャーランド和歌山キャンピング
	~ 7. 30				グビレッジ(七川ダム湖畔ブラック
	8. 6	・町長選挙投票日 田中誠也氏当選			バス釣り大会)
	8. 12	・第3回古座川夏祭		10. 18	・那智熊野古道ヘルスハイキング
	8. 13	・第3回愛ラブ古座川筏下り		10. 20	・「国連・障害者の十年」キャラバン
	10. 25	・第5回社会福祉大会			隊表敬訪問
	11. 26	・第4回秋祭(農林業祭、健康祭)		10. 29	・世界リゾート博キャラバン隊来庁
	12. 17	・助役 岡利一男氏退任		11. 22	・第7回秋祭
1990	2. 2. 7	・デイサービスセンター開所式			(農林業祭、健康祭)
		(古座川園)	1993	12. 20	・せせらぎコンサート
	2. 18	・衆議院議費総選挙投票日		5. 2. 20	・洞尾トンネル貫通式
	3. 20	・収入役 倉根洋氏退任		7. 4	・古座川クリーンアップ作戦
	3. 22	・倉根洋氏 助役に就任		8. 15	・成人式
	3. 22	・奥根公平氏 収入役に就任		8. 18	・第2回青少年海外研修
	4. 1	・桜祭		~ 8. 22	(シンガポール)
	4. 29	・三町衛生稲村環境管理センター竣工式		8. 22	・第7回愛ラブ古座川筏下り
	5. 29	・古座保健所竣工式		8. 28	・古座川せせらぎコンサート
	7. 1	・七川診療所野口医師離任		9. 28	・戦没者慰霊祭
	8. 4	・第4回古座川夏祭		10. 12	・韓国視察団来町
	8. 12	・第4回愛ラブ古座川筏下り		10. 17	・ヘルスハイキング(串本町大島)
	8. 20	・納涼映画大会(各地区に於て)		11. 21	・古座川秋祭り
	~ 8. 24				(農林業祭、健康祭)
	~ 8. 26		1994	12. 19	・第7回社会福祉大会
	9. 19	・大型台風19号到来、各地区で停電、土砂崩れ		6. 3. 6	・生涯学習振興大会
	10. 1	・古座川町人口4,193人		3. 21	・助役 倉根洋氏退任
	10. 14	・古座川河川環境講演会、淡水生物研究所所長・森下郁子氏		3. 29	・どんどろの森開園式(日南川)
	11. 18	・第5回秋祭		4. 10	・桜祭
		(農林業祭、健康祭)		4. 16	・若あゆ作業所開所式
	12. 11	・森林組合付近火災(全焼7軒、半焼1軒、焼損面積66,574㎡)		5. 9	・商工会竣工式
1991	3. 3	・三尾川中学校、小川小学校休校		5. 12	・三尾川郵便局竣工式
	3. 31	・一枚岩観光物産センター仮オープン		7. 3	・古座川クリーンキャンペーン
	4. 7	・県議会議員選挙		7. 16	・高池上部集会所竣工式
	4. 14	・桜祭		7. 30	・世界リゾート博古座川町の日
	6. 1	・七川診療所へ木本医師赴任		8. 3	・第3回青少年海外研修
	6. 4	・一枚岩観光物産センター、町道下露小川線竣工式		~ 8. 7	(シンガポール)
	7. 19	・古座中体育館起工式		8. 6	・第7回古座川夏祭(一枚岩)
				8. 7	・第8回愛ラブ古座川筏下り
				8. 15	・成人式
				9. 26	・収入役 奥根公平氏退任
				9. 27	・奥根公平氏 助役に就任
				9. 27	・日下育也氏 収入役に就任
				10. 16	・ヘリコプターふれあいフェア
					(蔵土多目的広場)

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
1994	【平成】 6. 11. 20	・第9回秋祭(農林業祭、健康祭)	1999	【平成】 11. 11. 21	・第14回秋祭 (農林業祭、健康福祉祭)
	11. 27	・せせらぎコンサート	2000	12. 4.	・「古座川歌するべ〜このまちが 好き〜」完成
	12. 3	・古座川町展		6. 5	・長松橋竣工式
	~ 12. 5			6. 18	・町議会議員選挙投票日
1995	7. 1. 9	・ぼたん荘起工式		7. 31	・第9回青少年海外研修
	3. 28	・古座川園起工式	~	8. 4	
	4. 9	・県議会議員選挙投票日		10. 1	・古座川町人口3,726人、高齢者率 42.6%(に(国勢調査))
	4. 14	・シルキー株式会社創業式		11. 26	・第15回秋祭(農林業祭、健康福祉祭 農林物産品評会・競り市)
	6. 4	・林業総合センター竣工式	2001	13. 1.	・参議院選挙、非拘束名簿式比例代表 制となる
	8. 1	・第4回青少年海外研修 (シンガポール)		3. 27	・古座川消防署七川分駐所開所
	~ 8. 5			4. 1	・家電リサイクル法の本格施行
	8. 5	・第8回古座川夏祭(一枚岩)		4. 29	・第1回古座川クリーンアップ大作戦
	8. 6	・第9回愛ラブ古座川筏下り		4.	・地籍調査事業、直見地区の一部から 始まる
	8. 25	・県道田原古座線開通式		5. 10	・相瀬橋竣工式
	10. 1	・古座川町人口3,884人(国勢調査)		7. 30	・第10回青少年海外研修
	10. 8	・白浜空港完成式	~	8. 3	
	11. 2	・戦没者慰霊祭		8. 12	・町長選挙 広瀬征彦氏が無投票で 当選
	11. 5	・県知事選挙投票日 西口勇氏初当選		8. 21	・台風11号の襲来、床上浸水68世帯、 床下浸水82世帯、田畑の冠水72ha、 水稻が壊滅状態になった農家も
	11. 19	・第10回秋祭(農林業祭、健康祭)	2002	11. 25	・第16回秋祭(農林業祭、健康福祉祭)
	11. 26	・ヘルスハイキング(すさみ町)	14. 1.	・市町村合併の議論始まる	
1996	8. 2. 17	・国道371号一枚岩バイパス開通祝賀式		3. 1	・古座川ふるさとバス、運行を開始
	3.	・高速道路(広川御坊間)開通		4. 8	・高池保育所竣工式
	3. 28	・ぼたん荘竣工式		4. 10	・定住促進住宅2戸新築入居募集開始
	3. 31	・ぼたん荘オープン		4. 28	・第2回古座川クリーンアップ大作戦
		・グリーンビレッジ古座川デイサー ビスセンター竣工式		7. 1	・古座川、古座、串本の三町合併問題 事務研究会が発足
	4. 7	・桜祭	~	8. 4	・第11回青少年海外研修
	5. 26	・せせらぎコンサート		8.	・ケーブルテレビ参加申し込み始まる
	5. 28	・シンガポール・プリンセスエリザベス	2002	11. 1	・串本町古座町古座川町任意合併協議 会設置加入
	~ 6. 1	・小学校来町	14. 1.	・古座川せせらぎコンサートで町内小 中学校児童生徒130人が「このまち が好き」を大合唱。1,000人を超え る聴衆を魅了	
	6. 16	・町議会議員選挙投票日		11. 22	・古座川ゆず平井婦人部がふるさとづ くり大賞受賞
	7. 7	・古座川クリーンキャンペーン		11. 24	・第17回秋祭(農林業祭、健康福祉祭) 和歌山大学の学生たちがボラバイト (ボランティア・アルバイト)とし て初参加
	8. 1	・第5回青少年海外研修 (シンガポール)		11. 30	・古座川町展
	~ 8. 5		~	12. 2	
	8. 3	・第9回古座川夏祭(一枚岩)		12. 8	・古座・古座川で「てくてくウオーク」 開催 130人が参加
	8. 6	・第10回愛ラブ古座川筏下り	2003	15. 3. 28	・三尾川へき地保育所改築完成
	8. 15	・成人式		3. 29	・国道371号相瀬~立合バイパス竣工式
	10. 20	・衆議院議員総選挙投票日		4. 1	・ケーブルテレビ放送事業開始
	11. 1	・戦没者慰霊祭		4. 26	・古座川クリーンアップ大作戦
	11. 17	・第11回秋祭 (農林業祭、健康祭)		6. 1	・串本町古座町古座川町法定合併協議 会加入
	12. 7	・古座川町展		6. 3	・町道佐田下露線開通式(3月に竣工)
1997	~ 12. 9			6. 29	・産品販売所「みんなの店」開店
9. 1. 19	・生涯学習講演会			11. 23	・第18回秋祭(農林業祭、健康福祉祭)
8. 2	・第6回青年海外研修			11. 28	・串本町古座町古座川町法定合併協議 会離脱を議決
~ 8. 6				12. 14	・近畿自動車道南部インターチェンジ 供用開始
8.	・第11回愛ラブ古座川筏下り			12. 25	・緑の雇用担い手住宅入居募集開始 (5戸)
8. 15	・ふるさとターフェア企業説明会		2004	16. 4. 25	・古座川クリーンアップ大作戦
11. 23	・第12回秋祭 (農林業祭、健康福祉祭)				
1998	10. 5. 5	・市内局番が2桁になる			
8. 2	・第7回青少年海外研修				
~ 8. 6					
8.	・第12回愛ラブ古座川筏下り				
9. 16	・奥根捷介氏 収入役に就任				
9. 19	・高齢者生活福祉センター「ささゆり」 竣工式				
11. 23	・第13回秋祭 (農林業祭、健康福祉祭)				
1999	11. 4.	・三尾川診療所に南医師が着任			
4. 29	・南紀熊野体験博開催				
8. 1	・第13回愛ラブ古座川筏下り				
8. 2	・第8回青少年海外研修				
~ 8. 6					
9. 18	・南紀熊野体験博の古座川町のイベ ントとして、古座川せせらぎコンサ ートを開催				
10. 6	・古座川体験イベント				
~ 10. 7					
10. 31	・和歌山県知事選挙投票日				

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと	
2004	【平成】 16. 6. 13	・町議会議員選挙投票日	2009	【平成】 21. 9. 27	・明神小中学校、地区住民による秋季大運動会が芝生化された運動場で行われる。	
	7. 1	・紀伊山地の霊場と参詣道が世界遺産に登録される		10. 7	・台風18号の接近。風倒木による家屋被害2件、床下浸水1件の被害。	
	7. 22	・助役の奥根捷介氏が逝去される	~	10. 8		
	7. 30	・ふるさと林道小匠小森川線竣工式		11. 22	・第24回秋祭	
	8. 8	・串本町古座町との合併の意思を問う住民投票実施、投票率81.6%		11. 30	・古座川町斎場の完成	
	8. 27	・スローライフ体験イベント「あがら	2010	22. 2. 13	・古座川地域活性化協議会主催による「古座川発、元気再生」と題したシンポジウム開催。	
	~ 8. 29	人古座川」開催、県内から35人参加		3. 27	・第19回佐田さくら祭	
	10. 2	・町長の広瀬征彦氏が逝去される	~	4. 6		
	10. 23	・新潟県中越地震発生(震度6強)		3. 30	・「古座川町史」としては「近世史料編」「近現代史料編」に続く3巻目として「民俗編」を500部刊行。	
	11. 14	・奥根公平氏 町長選挙に無投票当選		6. 15	・高池保育所園庭の芝生化	
	11. 21	・第19回秋祭(農林業祭)		8. 27	・小川総合センター完成	
	12. 16	・インドネシア・スマトラ沖地震発生		10. 17	・国道371号蔵土バイパス竣工式	
2005	17. 1. 1	・井上秀隆氏 助役に就任		11. 21	・第25回秋祭	
	3. 25	・日本国際博覧会(愛知万博)~9.25		12. 1	・町内外から3,000人ほどの来場者	
	3. 31	・合併に伴う協議により一部事務組合が解散(古座中学校、古座川病院、古座川消防、古座川水道企業団)		~	・「関西広域連合」発足(和歌山県が参加)	
	4. 10	・佐田桜祭	2011	23. 3. 1	・道の駅「瀧之拜太郎」供用開始	
	4. 25	・尼崎市JR福知山線脱線事故発生		5. 5	・3月11日に発生した東日本大震災の災害復旧の人的支援として、和歌山県下の市町村が協力し、岩手県山田町へ職員派遣。	
	5. 20	・地区懇談会開催する(5ヶ所)	~	5. 19	・東日本大震災に関する人的支援。保健師1名を岩手県山田町に派遣。	
	~ 6. 8			9. 2	・台風12号接近。	
	6. 26	・半島振興シンポジウムが田辺市で開催される(国土交通省主催)		~ 9. 3	・被害状況:床下浸水482戸、床下浸水94戸、計576戸。町道、農林道、農地に被害。	
	6. 27	・第20回秋祭(農林業祭)		9. 20	・台風12号で被害を受けた住家の被害認定調査のため、兵庫県朝来市の支援を受ける。	
2006	18. 1. 31	・古座川流域会議結成される		~ 11. 7	・東京国際フォーラム開催「町イチ! 村イチ! 2011~町村から日本を元気にする~」で物産販売を行う。	
	4. 1	・古座川町地域包括支援センター設置(社会福祉法人高瀬会へ委託)		12. 3		
	4. 14	・町制50周年記念功労者表彰式開催		~ 12. 4		
	4. 14	・NHK上方演芸会公開録音実施される(観覧者700人)		12. 9	・ふるさと学習大賞	
	6.	・潤野潜水橋が大雨の増水で一部崩壊			・県教育委員会主催「ふるさとわかやま学習大賞コンクール」で、明神小学校1、2年生の「ふるさとの川をズガニに学ぼう」が学習大賞奨励賞に選ばれる。	
	11. 26	・第21回秋祭(農林業祭)	2012	24. 3. 2	・町民体育館において、第16回社会福祉大会開催。300名が参加。	
2007	19. 3. 22	・滝の拝トンネル開通(県道那智勝浦古座川線)		3. 3	・平成27年紀の国わかやま国体のデモンストレーションスポーツとして「嶽の森ウォーキング」を実施。	
	11. 11	・近畿自動車道紀伊田辺インターチェンジ供用開始		3. 20	・佐田さくら祭	
	11. 15	・社会福祉大会開催		~ 4. 9		
	11. 23	・古座川ゆず平井の里が農林水産祭内閣総理大臣賞受賞		6. 3	・町長、町議会議員同時選挙投票日	
	11. 25	・第22回秋祭(農林業祭)		8. 5	・町長に武田丈夫氏再選	
2008	20. 3. 24	・古座川町ふるさとづくり寄付条例を制定		9. 21	・小川産直売所「瀧之拜太郎の店」のオープニング式典開催	
	6. 3	・奥根(前)町長が退任		11. 2	・北海道大学和歌山研究林本館国の登録有形文化財に登録	
	6. 4	・古座川が環境省「平成の水百選」に選ばれる		11. 18	・古座川町ゆるキャラ瀧之拜太郎誕生	
	6. 15	・町長、町議会議員同時選挙投票日		12. 13	・第26回秋祭り 2年ぶりに開催	
	町長に武田丈夫氏当選			・「古座川町共有コミュニティ推進事業」で地域による学校支援が評価され、「文部科学大臣表彰」を受賞		
	11. 17	・郵便事業株式会社串本支店と在宅福祉支援サービスの協定書を交わす。		2013	25. 2. 13	・第1回古座川町こども議会開催
	11. 23	・第23回秋祭		3. 29	・佐田さくら祭	
	11. 25	・三尾川小学校の屋内運動場が完成。		~ 4. 8		
	12. 6	・第28回古座川町展		4. 9	・古座川町史「通史編」完成披露発表	
2009	~ 12. 8			6. 22	・町史完結記念シンポジウム開催	
	21. 3. 1	・人権教育講演会開催。講師:俳優の石井めぐみ氏				
	4. 1	・H19・20年度 文部科学省による「児童生徒の心に響く道徳教育推進事業」の指定を受ける。				
	5. 1	・近畿で101番目の道の駅「一枚岩」がオープン。竣工式を実施。				
	5. 16	・追野々1号線の改良工事が完成				
	5. 16	・国内初の新型インフルエンザ感染患者が神戸市で確認。5月27日 和歌山市で県内初の感染患者が確認された。				
	6. 23	・町政懇談会開始				
	7. 13	・追野々1号線の改良工事が完成				

西暦	和暦	できごと	西暦	和暦	できごと
2013	【平成】 25. 10. 9	・紀南10市町村で災害時相互応援に関する協定を結ぶ	2018	【平成】 30. 2.	・古座川にぎわい複合施設整備事業による中央公民館改修リニューアル工事完成
	11. 17	・第27回古座川の秋まつり		7. 27	・古座川町と北海道大学和歌山研究林が包括連携協定締結
2014	26. 3. 19	・古座川町食生活改善推進協議会が和歌山県食育推進会長より表彰		8. 4	・古座川町消防団が第27回和歌山県消防操法大会小型ポンプ操法の部で6位に入賞
	3. 21	・池野山環境衛生センター竣工式		8. 23	・台風20号襲来
	3. 31	・添野川集会所引き渡し式		9. 4	・台風21号襲来
	3. 31	・古座川町立学校校歌CD・DVD完成発表及び試写会		10. 21	・ライドオンすさみ
	3. 17	・佐田さくら祭		11. 18	・第32回古座川の秋祭り
	~ 4. 17		2019	31. 3. 28	・平井簡易水道施設完成
	4. 2	・池野山物産販売所「虫喰岩」オープン		【令和】 元. 7. 31	・各小中学校普通教室に空調設備設置
	6. 23	・鳥獣被害対策実施隊設置		8. 14	・台風10号襲来
	8. 28	・南紀ジオパークが日本ジオパークに認定		10. 20	・ライドオンすさみ
	11. 15	・古座川町校歌CD・DVD完成記念コンサート開催		11. 17	・第33回古座川の秋祭り
	11. 23	・第28回古座川の秋まつり	2020	2. 2. 28	・国の要請による新型コロナウイルス感染症対策のための全国一斉学校臨時休業の要請があり、町内小中学校で実施される
	12. 7	・町道下露小川1号線延長～瀧之拝通り初め式		~ 3. 2	・新型コロナウイルス感染症対策として不織布マスクを全町民に配付
	12. 22	・古座川町ジビエ振興協議会設立		4.	・健康づくりイメージキャラクター「あゆ美ちゃん」誕生
2015	27. 2.	・子ども子育て支援事業計画が完成		9.	・すさみ町、上富田町、古座川町、株式会社南紀白浜エアポートの連携協力に関する協定締結
	3. 4	・高池上部河川愛護会が知事表彰		11. 20	・古座川町地域包括支援センター 町直営に移行
	3. 22	・古座川鳥獣食肉処理加工施設竣工式		5. 6	・新型コロナウイルスワクチン集団接種開始
	3. 25	・町営住宅川口団地竣工式		7.	・地域包括支援センターイメージキャラクター「えび太くん」誕生
	3. 25	・古座川町保健福祉センター及び明神診療所竣工式	2021	3. 4. 1	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため初となるオンライン方式による「新成人の集い」の開催
	3. 31	・川口簡易水道施設完成		5. 6	・「紀の国わかやま文化祭2021、第36回国民文化祭・わかやま2021、第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会」の地域文化発信事業として「古座川せせらぎコンサート」を開催
	3. 17	・佐田さくら祭		7.	・第34回町展開催
	~ 4. 17			~ 12. 4	
	6. 29	・学校法人玉川学園と包括連携協定を締結	2022	4. 4. 3	・池野山集会所竣工
	8. 30	・中崎トンネル開通		8. 5	・町内の小学校及び中学校の適正規模及び適正配置について検討する第1回「古座川町学校規模検討委員会」を開催
	9. 13	・紀の国わかやま国体のデモンストラーションスポーツ「大塔山ウォーキング」		9. 3	・JCLキナン古座川ロードレース開催
	9. 30	・「古座街道」が新日本歩く道紀行100選に選ばれる		10. 16	・ライドオンすさみ
	10. 27	・古座川町地方人口ビジョン及び古座川版地方創生総合戦略策定	2023	5. 2. 28	・町内の小学校及び中学校の適正規模及び適正配置について「古座川町学校規模検討委員会」から答申を受ける
	11. 22	・第29回古座川の秋まつり		4. 11	・「集いの場 陽だまり」オープン
2016	28. 3. 25	・町制施行60周年記念フレーム切手完成		8. 14	・台風7号襲来
	3. 15	・佐田さくら祭		8. 18	・「二十歳の集い」(法律改正により成人年齢の引き下げにより名称変更)
	~ 4. 17			10. 15	・ライドオンすさみ
	4. 24	・古座川町制施行60周年記念功労者表彰式及び記念講演会開催		10. 28	・日本オオサンショウウオの会古座川大会
	6. 5	・町長、町議会議員同時選挙投票日 町長に西前啓市氏当選		~ 10. 29	
	8. 27	・一枚岩守り犬夏まつり		11. 19	・第34回古座川の秋祭り
	9. 4	・古座川町制施行60周年記念記念講演会開催		12. 2	・第35回町展開催
	10. 10	・「とっとりバーガーフェスタ」にて「里山のジビエバーガー」が優勝		~ 12. 4	
	11. 20	・第30回古座川の秋祭り			
2017	29. 2. 25	・七川総合センターふるさと完成			
	3. 18	・「ジビエバーガー」町内販売開始			
	3. 15	・佐田さくら祭			
	~ 4. 17				
	4. 8	・古座川ナイスラリー			
	~ 4. 9				
	8. 27	・一枚岩守り犬夏まつり			
	11. 19	・第31回古座川の秋祭り			
	11. 22	・「厄介者を地域の宝に！ マイナスからプラスへ」が農林水産省の優良事例、「ジビエグルメ賞」を受賞			
2018	30. 3. 16	・「クマノザクラ」が約100年ぶりにサクラの新種として発見され、町の花に指定			
	3. 18	・古座川町中央公民館の改修が完了 内覧会を開催			

# 古座川町町勢資料年鑑

令和 5 年版  
(2023 年版)

発行年月日 令和 6 年 3 月  
発行・企画編集 古座川町役場総務課  
〒649-4104  
和歌山県東牟婁郡古座川町高池 673-2  
TEL 0735-72-0180  
FAX 0735-72-1858  
URL <http://www.town.kozagawa.wakayama.jp/>